

令和7年度

管 理 棟 本 館 防 水 及 び 塗 装 修 繕 工 事

福島地方水道用水供給企業団

担当課 施設管理課 施設第二係

設 計 書

令和7年度 契約第 号

作成 令和 年 月 日

工 事 名	管理棟本館防水及び塗装修繕工事			
工 事 箇 所	福島市飯坂町字沼ノ上1番地の1			
工 事 金 額		工 事 期 間	自 令 和 年 月 日	300日間
			至 令 和 年 月 日	
起 工 ・ 変 更 理 由	工 事 仕 様 概 要			
本工事は、令和7年度事業計画に基づき、管理棟本館の防水修繕及び塗装修繕工事を実施するものです。	特記仕様書			
	建築関係工事共通仕様書(福島県土木部)			
	公共建築改修工事標準仕様書(国土交通省監修)			
	防水改修工			
	塗膜防水工	X-1(緩衝)工法 平場	1374.0	m ²
	塗膜防水工	X-2(密着)工法 立上り	231.0	m ²
	シーリング改修工			
	シーリング設置・撤去	変性シリコン系 他	7,375.0	m
	塗装修繕工			
	外壁塗装	可とう形改修塗材RE	192.0	m ²
屋外鉄鋼部	耐候性塗料塗(DP)同等	735.0	m ²	

事 務 局 長	
次 長	
技 術 管 理 者	
施設管理課長	課 長 補 佐
施設第二係長	照 査
検 算	設 計

福島地方水道用水供給企業団

工 事 概 要 書

工 事 名 : 管理棟本館防水及び塗装修繕工事

施 工 場 所 : 福島市飯坂町字沼ノ上1番地の1

工 事 概 要 : 本工事は、すりかみ浄水場管理棟本館が経年及び紫外線の影響により、屋上床面、シーリング等に劣化が見られ、建屋本体の機能に支障が生じていることから、建築施設の長寿命化対策と機能面の保持を目的に防水、シーリング、塗装替え等を行うものです。

工種	規格・寸法	数量	単位	備考
準備工		1.0	式	
外壁面調査	目視、打診による確認、マーキング、計測、図面記入	4,662.0	m ²	
仮設工		1.0	式	
外部足場		1.0	式	
くさび緊結式足場(手摺先行)	手摺先行 幅600mm 10m未満 7ヶ月	1,179.0	m ²	
くさび緊結式足場(手摺先行)	手摺先行 幅600mm 20m未満 7ヶ月	1,731.0	m ²	
災害防止(垂直養生)	養生シート張り 7ヶ月	2,910.0	m ²	
養生清掃(外壁)	RC造	2,184.0	m ²	
部分養生(開口部)		468.0	m ²	
内部ステージ足場	ボンベ庫で設置	25.5	m ²	
防水改修工		1.0	式	
屋上防水改修(撤去)		1.0	式	
既存防水保護層劣化部撤去	防水押え撤去 モルタルt=3cm程度	137.0	m ²	
既設ルーフトレン撤去		23.0	箇所	
屋上目地撤去	伸縮目地 20×20	1,089.0	m	
屋上防水改修(左官工)		1.0	式	
素地調整	サンダー工法 RB種	1,650.0	m ²	
水洗い清掃	高圧ポンプ 10～15Mpa	1,788.0	m ²	

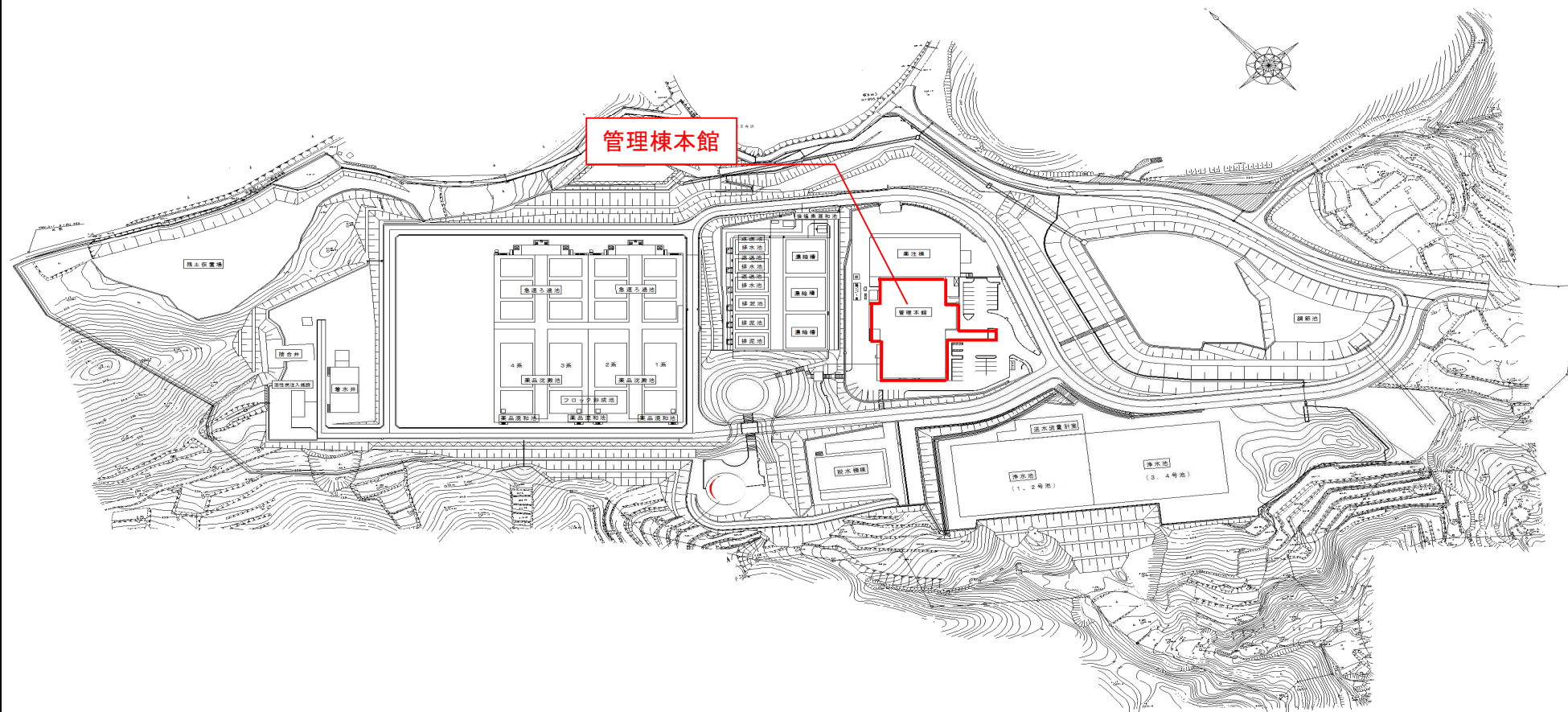
既存防水保護層劣化部補修	ポリマーセメントモルタル	137.0	m ²	
ドレンまわり勾配調整	30～50cm程度	23.0	箇所	
ルーフトレン取付	縦型 φ75mm	23.0	箇所	
屋上目地撤去部充填	モルタル充填 20×20	1,089.0	m	
アルミ笠木撤去再設置	直線部 W=400	177.0	m	
アルミ笠木撤去再設置	L型コーナー W=400	6.0	箇所	
アルミ笠木撤去再設置	曲線部 W=400	13.4	m	
アルミ笠木撤去再設置	L型コーナー W=400 鈍角	2.0	箇所	
アルミ水切撤去再設置	曲線部W=100	136.0	m	
アルミ水切撤去再設置	L型コーナー W=100	104.0	箇所	
アルミ水切撤去再設置	目隠し基礎部 W=100 500×645	13.0	箇所	
アルミ水切撤去再設置	目隠し基礎部 W=100 645×645	2.0	箇所	
アルミ水切撤去再設置	曲線部 W=100	12.3	m	
アルミ水切撤去再設置	L型コーナー W=100	2.0	箇所	
EXP.J撤去・再設置	W=160mm	11.6	m	
EXP.J撤去・再設置	W=700mm	5.1	m	
EXP.J撤去・再設置	W=425mm	25.8	m	
屋上防水改修(防水工)		1.0	式	
塗膜防水工	X1(緩衝)工法 平場	1,374.0	m ²	
塗膜防水工	X-2(密着)工法 立上り	231.0	m ²	
塗膜防水工	X-2(密着)工法 平場 小規模構造物	57.4	m ²	
塗膜防水工	X-2(密着)工法 立上り 小規模構造物	125.0	m ²	
脱気筒取付	X-1(緩衝)工法 防水用	14.0	箇所	
防水施工記録		1.0	式	
防水施工版	黄銅性 文字含む 150×250県仕様	1.0	箇所	
シーリング改修工		1.0	式	
誘発目地シーリング	変性シリコーン系 15×10程度	1,581.0	m	
誘発目地シーリング	変性シリコーン系 20×15程度	8.0	m	

福島地方水道用水供給企業団

誘発目地シーリング	変性シリコーン系 20×10程度	1,581.0	m	
防水取合シーリング	シリコーン系 10×7程度	503.0	m	
はと小屋取合シーリング	変性シリコーン系 10×7程度	13.3	m	
止水目地シーリング	シリコーン系 20×20程度	39.0	m	
金物取合シーリング	変性シリコーン系 10×7程度	299.0	m	
金物取合シーリング	変性シリコーン系 15×10程度	86.3	m	
金物取合シーリング	変性シリコーン系 20×10程度	178.0	m	
金物取合シーリング	変性シリコーン系 25×10程度	114.0	m	
金物取合シーリング	変性シリコーン系 30×10程度	35.8	m	
金物取合シーリング	変性シリコーン系 10×7程度	25.5	m	
建具廻りシーリング	変性シリコーン系 10×7程度	1,120.0	m	
ガラス止めシーリング	シリコーン系 10×7程度	1,791.0	m	
シーリング撤去工		7,375.0	m	
塗装修繕工		1.0	式	
外壁塗装		1.0	式	
クラック補修	Uカット可とう性エポキシ樹脂充填工法	19.2	m	
クラック補修パターン付	クラック補修(Uカット)	1.0	m	
下地調整		1.0	m	
クラック補修	ボンドOGS工法相当	19.2	m	
素地調整	サンダー工法 RB種	192.0	m ²	
水洗い(清掃)	高圧ポンプ 10～15Mpa	192.0	m ²	
上塗り	ふっ素 下1回 上2回 可とう形改修塗材RE	192.0	m ²	
2階 ベランダ 柱部		1.0	式	
クラック補修	ボンドUカットシール工法	11.6	m	
クラック補修パターン付	クラック補修(Uカット)	0.6	m	
下地調整		0.6	m	
クラック補修	ボンドOGS工法相当	11.6	m	
素地調整	RA種 塗膜除去	116.0	m ²	

水洗い(清掃)	高圧ポンプ 10～15 MPa	116.0	m ²	
下塗り	コンクリート構造物(打ち放し)改修塗装用	116.0	m ²	
中塗り(2回)	コンクリート構造物(打ち放し)改修塗装用	116.0	m ²	
上塗り	コンクリート構造物(打ち放し)改修塗装用	116.0	m ²	
エントランス庇		1.0	式	
素地調整	鉄鋼面 RB種	58.2	m ²	
水洗い・清掃	高圧ポンプ 10～15 MPa	58.2	m ²	
下塗り(錆止め)	変性エポキシ樹脂プライマー 2回塗り	58.2	m ²	
中,上塗り	耐候性塗料塗り(DP)同等	58.2	m ²	
屋外鉄鋼部(屋根、スチールドア等)		1.0	式	
素地調整	鉄鋼面 RB種	735.0	m ²	
水洗い・清掃	高圧ポンプ 10～15 MPa	735.0	m ²	
下塗り(錆止め)	変性エポキシ樹脂プライマー 2回塗り	735.0	m ²	
中,上塗り	耐候性塗料塗り(DP)同等	735.0	m ²	
塗装施工記録		1.0	式	
塗装記録版	アクリルライト 文字含む 150×200	1.0	箇所	
ボンベ庫修繕		1.0	式	
撤去工事		1.0	式	
スレート屋根材撤去	波型スレート	26.4	m ²	
集積、積込、搬出		26.4	m ²	
屋根工事		1.0	式	
アールルーフ	ガルバリウム鋼板 t=4.0mm	26.4	m ²	
軒下唐草	ガルバリウム鋼板 t=4.0mm	11.8	m ²	
ケラバ唐草	ガルバリウム鋼板 t=4.0mm	8.9	m ²	
屋根下地	ニチハ センチュリー耐火野地R下地用	26.4	m ²	
産業廃棄物処理工		1.0	式	
産業廃棄物運搬		1.0	式	
コンクリート殻	中間処分	5.0	台	

管理棟本館位置図



工事名称 管理棟本館防水及び塗装修繕工事

工事場所 福島市飯坂町字沼ノ上 1 番地の 1

【工事概要】

- 1 工事種別：改修工事
- 2 用途：
- 3 延べ面積：3804.91㎡
- 4 構造：RC造
- 5 基礎種別：

【総括情報表】

- | | |
|-----------------|----------------|
| (1) 適用単価地区 | A (県北1) |
| (2) 単価適用日 | 令和7年3月15日 |
| (3) 前払率 | 40% |
| (4) 契約保証補正 | 無し |
| (5) 共通仮設費区分 | 率併用方式 |
| (6) 建改共通仮設費区分 | 率併用方式 |
| (7) 監理事務所設置 | 無し |
| (8) 主たる工事区分 | 建築改修工事 |
| (9) 労務費の比率 | 普通 |
| (10) 週休2日補正 | 4週8休 (発注者指定方式) |
| (11) 工期 10 [か月] | |

名 称	数 量	単位	金 額	備 考
直接工事費				CM コメント
建築工事	1	式		CK 直接工事費
計				CKK 直接工事費計
共通費				CM コメント
共通仮設費	1	式		KK 共通仮設費
現場管理費	1	式		KG 現場管理費
一般管理費等	1	式		KI 一般管理費等
計				KS 共通費計
				CM コメント
工事価格	1	式		KKK 工事価格
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		KH 工事費
				CM コメント
調査基準価格	1	式		CH 調査基準価格
調査基準価格の100/110	1	式		CH2 調査基準価格割戻

[illegible]

[illegible]

福島地方水道用水供給企業団

管理棟本館防水及び塗装修繕工事					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
準備工		1	式		001
計					
仮設工		1	式		001
計					
防水改修工	屋上防水撤去	1	式		001
防水改修工	屋上防水改修	1	式		002
計					
シーリング改修工	シーリング設置	1	式		002
シーリング改修工	シーリング撤去	1	式		001
計					
塗装修繕工	外壁	1	式		001
塗装修繕工	2階ベランダ柱部	1	式		001
塗装修繕工	エントランス庇	1	式		WP
塗装修繕工	屋外鉄鋼部	1	式		WP
塗装修繕工	塗装施工板	1	式		WP
計					
ポンベ庫修繕工	外部	1	式		001
計					
産業廃棄物処理工	運搬	1	式		001
産業廃棄物処理工	処分	1	式		002

[illegible]

福島地方水道用水供給企業団

福島地方水道用水供給企業団

福島地方水道用水供給企業団

管理棟本館防水及び塗装修繕工事		防水改修工		屋上防水改修		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
素地調整	RB種ケレン 防水	1,650	㎡			代価表 0017
水洗い清掃	高圧ポンプ10～15MPa程度	1,788	㎡			代価表 0011
既設防水保護層撤去部補修	t=30mm程度 ポリマーセメントモルタル 材工共	137	㎡			(見積り・刊行物等) 見積り
ドレンまわり勾配調整	30cm～50cm程度 モルタル金ゴテ 材工共	23	箇所			(見積り・刊行物等) 見積り
ルーフドレイン取付	堅型φ75mm 防塵籠付き 材工共	23	箇所			(見積り・刊行物等) 見積り
屋上目地撤去部充填	変性シリコン系20mm×20mm 材工共	1,089	m			(見積り・刊行物等) 見積り
アルミ笠木撤去・再設置	W400mm 直線部	177	m			(見積り・刊行物等) 見積り
アルミ笠木撤去・再設置	W400mm L型コーナー	6	箇所			(見積り・刊行物等) 見積り
アルミ笠木撤去・再設置	W=400mm 曲線部	13.4	m			(見積り・刊行物等) 見積り
アルミ笠木撤去・再設置	W400mm L型コーナー 鈍角	2	箇所			(見積り・刊行物等) 見積り
アルミ水切撤去・再設置	W100mm 曲線部	136	m			(見積り・刊行物等) 見積り
アルミ水切撤去・再設置	W=100mm L型コーナー	104	箇所			(見積り・刊行物等) 見積り
アルミ水切撤去・再設置	W=100mm 目隠し基礎部 500×645	13	箇所			(見積り・刊行物等) 見積り
アルミ水切撤去・再設置	W=100mm 目隠し基礎部 645×645	2	箇所			(見積り・刊行物等) 見積り
アルミ水切撤去・再設置	W=100mm 曲線部	12.3	m			(見積り・刊行物等) 見積り
アルミ水切撤去・再設置	W=100mm L型コーナー 鋭角	2	箇所			(見積り・刊行物等) 見積り
EXPJ撤去・再設置	W=160mm	11.6	m			(見積り・刊行物等) 見積り
EXPJ撤去・再設置	W=700mm	5.1	m			(見積り・刊行物等) 見積り
EXPJ撤去・再設置	W=425mm	25.8	m			(見積り・刊行物等) 見積り
塗膜防水 X-1	緩衝工法 ウレタンゴム系 平場	1,374	㎡			代価表 0026

福島地方水道用水供給企業団

管理棟本館防水及び塗装修繕工事 シーリング改修工 シーリング設置						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
シーリング	誘発目地 変性シリコン系 15×10	1,581	m			代価表 0040
シーリング	誘発目地 変性シリコン系 20×15	8	m			(見積り・刊行物等) 見積り
シーリング	誘発目地 変性シリコン系 20×10	1,581	m			代価表 0042
シーリング	防水押え取合 シリコン系 10×7	503	m			(見積り・刊行物等) 見積り
シーリング	はと小屋取合 変性シリコン系 10×7	13.3	m			(見積り・刊行物等) 見積り
シーリング	止水目地 変性シリコン系 20×20	39	m			(見積り・刊行物等) 見積り
シーリング	金物取合 変性シリコン系 10×7	299	m			(見積り・刊行物等) 見積り
シーリング	金物取合 変性シリコン系 15×10	86.3	m			(見積り・刊行物等) 見積り
シーリング	金物取合 変性シリコン系 20×10	178	m			代価表 0041
シーリング	金物取合 変性シリコン系 25×10	114	m			代価表 0043
シーリング	金物取合 変性シリコン系 30×10	35.8	m			代価表 0044
シーリング	金物取合 変性シリコン系 10×7 材工共	25.5	m			(見積り・刊行物等) 見積り
シーリング	建具廻り 変性シリコン系 10×7 材工共	1,120	m			(見積り・刊行物等) 見積り
シーリング	ガラス止め シリコン系 10×7 材工共	1,791	m			(見積り・刊行物等) 見積り
計						

福島地方水道用水供給企業団

福島地方水道用水供給企業団

福島地方水道用水供給企業団

福島地方水道用水供給企業団

福島地方水道用水供給企業団

福島地方水道用水供給企業団

福島地方水道用水供給企業団

福島地方水道用水供給企業団

福島地方水道用水供給企業団

[illegible]

その他								
名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	丸め	備 考	
足場	手すり先行くさび緊結式足場600mm 20m未満 7か月	掛㎡	1			有り	代価表	0001
足場	手すり先行くさび緊結式足場600mm 10m未満 7か月	掛㎡	1			有り	代価表	0035
災害防止	垂直養生 メッシュシート 7か月	掛㎡	1			有り	代価表	0004
養生清掃	外壁、屋上 RC	㎡	1			有り	代価表	0006
部分養生	開口部	㎡	1			有り	代価表	0007
クラック補修(クラック幅1.0mm超過)	ボンドUカットシール工法 可とう性エポキシ樹脂充填 工法 材工共	m	1			有り	代価表	0009
素地調整	サンダー工法RB種	㎡	1			有り	代価表	0010
水洗い清掃	高圧ポンプ10～15MPa程度	㎡	1			有り	代価表	0011
下地調整	下地調整材C-1 塗厚1mm以下	m	1			有り	代価表	0012
上塗り	可とう形改修塗材RE ふっ素 下1回上2回	㎡	1			有り	代価表	0013
素地調整	鉄鋼面RB種	㎡	1			有り	代価表	0014
下塗り	錆止め塗料塗り 変性エポキシ樹脂 プライマー 2回塗り	㎡	1			有り	代価表	0015
上塗り(中・上塗り)	耐候性塗料DP ふっ素樹脂塗料 2 回塗り	㎡	1			有り	代価表	0016
素地調整	RB種ケレン 防水	㎡	1			有り	代価表	0017
コンクリート殻	県北建設資源再生共同組合	t	1			有り	代価表	0020
廃プラスチック	恵和興業(株) ケイワ・リサイ クルセンター	m3	1			有り	代価表	0021
がれき類(廃石綿)	(株)クリーンテック	m3	1			有り	代価表	0036
交通誘導員	交通誘導員B	人	1			有り	代価表	0022
工事名標示板			1			有り	代価表	0023
クラック補修(クラック幅0.3～1.0mm以下)	ボンドOGS工法相当 エポキシ樹脂 注入 材工共	m	1			有り	代価表	0025

その他							
名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	丸め	備 考
塗膜防水 X-1	緩衝工法 ウレタンゴム系 平場	m ²	1			有り	代価表 0026
塗膜防水 X-2	密着工法 立上り	m ²	1			有り	代価表 0028 建築施工単価 25-1 建築コスト情報2025 1冬
塗膜防水 X-2	密着工法 小規模構造物 平場	m ²	1			有り	代価表 0039 建築施工単価 25-1 建築コスト情報2025 1冬
塗膜防水 X-2	密着工法 小規模構造物 立上り	m ²	1			有り	代価表 0038 建築施工単価 25-1 建築コスト情報2025 1冬
外壁面事前調査	目視や打診、マーキング、計測、図面記入等	m ²	1			有り	代価表 0037 建築施工単価 25-1 建築コスト情報2025 1冬
シーリング [°]	誘発目地 変性シリコン系 15×10	m	1			有り	代価表 0040 B0-531614 250315A+8※ 執務並行改修割増
シーリング [°]	金物取合 変性シリコン系 20×10	m	1			有り	代価表 0041 B0-531614 250315A+8※ 執務並行改修割増
シーリング [°]	誘発目地 変性シリコン系 20×10	m	1			有り	代価表 0042 B0-531614 250315A+8※ 執務並行改修割増
シーリング [°]	金物取合 変性シリコン系 25×10	m	1			有り	代価表 0043 B0-531614 250315A+8※ 執務並行改修割増
シーリング [°]	金物取合 変性シリコン系 30×10	m	1			有り	代価表 0044 B0-531614 250315A+8※ 執務並行改修割増
シーリング [°] 撤去	集積共	m	1			有り	代価表 0045 B0-281119 250315A+8※ 執務並行改修割増
既存塗膜除去	コンクリート・モルタル面 RA種	m ²	1			有り	代価表 0046 B0-288503 250315A+8※ 執務並行改修割増

その他									
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
足場	手すり先行くさび緊結式足場600mm 20m未満 7か月	掛 m ²	1					代価表 0001	
くさび緊結式足場		m ²	1	1				(見積り・刊行物等) 建築施工単価25-1 建築コスト情報2025, 1	
計									
足場	手すり先行くさび緊結式足場600mm 10m未満 7か月	掛 m ²	1					代価表 0035	
くさび緊結式足場		m ²	1	1				(見積り・刊行物等) 建築施工単価25-1 建築コスト情報2025, 1	
計									
災害防止	垂直養生 メッシュシート 7か月	掛 m ²	1					代価表 0004	
ネット養生		m ²	1	1				(見積り・刊行物等) 建築施工単価25-1 建築コスト情報2025, 1	
計									
養生清掃	外壁、屋上 RC	m ²	1					代価表 0006	
清掃		m ²	1	1				(見積り・刊行物等) 建築施工単価25-1 建築コスト情報2025, 1冬	
計									
部分養生	開口部	m ²	1					代価表 0007	
養生		m ²	1	1				(見積り・刊行物等) 建築コスト情報2025, 1冬	
計									

その他									
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
クラック補修(クラック幅1.0mm超過)	ボンドUカットシール工法 可とう性エポキシ樹脂充填 工法 材工共	m	1					代価表 0009	
ボンドUカットシール工法		m	1	1.14				(見積り・刊行物等) 建築コスト情報2025,1冬	
計									
素地調整	サンダー工法RB種	m ²	1					代価表 0010	
サンダー工法RB		m ²	1	1.14				(見積り・刊行物等) 建築施工単価25-1 建築コスト情報2025,1冬	
計									
水洗い清掃	高圧ポンプ10～15MPa程度	m ²	1					代価表 0011	
水洗い		m ²	1	1				(見積り・刊行物等) 建築施工単価25-1 建築コスト情報2025,1冬	
計									
下地調整	下地調整材C-1 塗厚1mm以下	m	1					代価表 0012	
下地調整C-1		m	1	1.14				(見積り・刊行物等) 建築コスト情報2025,1冬	
計									
上塗り	可とう形改修塗材RE ふっ素 下1回上2回	m ²	1					代価表 0013	
可とう形改修塗材RE厚付け		m ²	1	1.14				(見積り・刊行物等) 建築コスト情報2025,1冬	
計									

その他								
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考
素地調整	鉄鋼面RB種	m ²	1					代価表 0014
素地調整 鉄鋼面RB		m ²	1	1.14				(見積り・刊行物等) 建築施工単価25-1 建築コスト情報2025,1冬
計								
下塗り	錆止め塗料塗り 変性エポキシ樹脂 プライマー 2回塗り	m ²	1					代価表 0015
錆止め塗料塗り		m ²	1	1.14				(見積り・刊行物等) 建築コスト情報2025,1冬
計								
上塗り (中・上塗り)	耐候性塗料DP ふっ素樹脂塗料 2 回塗り	m ²	1					代価表 0016
耐候性塗料塗り		m ²	1	1.14				(見積り・刊行物等) 建築コスト情報2025,1冬
計								
素地調整	RB種ケレン 防水	m ²	1					代価表 0017
サンダー工法RB		m ²	1	1.07				(見積り・刊行物等) 建築施工単価25-1 建築コスト情報2025,1冬
計								
コンクリート殻	県北建設資源再生共同組合	t	1					代価表 0020
県北建設資源再生 共同組合		t	1	1				(見積り・刊行物等) 県土単
計								

その他									
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
廃プラスチック	恵和興業（株） ）ケイワ・リサイ クルセンター	m ³	1					代価表	0021
恵和興業（株） ）ケイワ・リサイ クルセンター		m ³	1	1				(見積り・刊行物等) 県土単	
計									
がれき類（廃石 綿）	(株) クリーンテック	m ³	1					代価表	0036
(株) クリーンテ ック		m ³	1	1				(見積り・刊行物等) 県土単	
計									
交通誘導員	交通誘導員B	人	1					代価表	0022
交通誘導員		人	1	1				(見積り・刊行物等) 県土単	
計									
工事名標示板			1					代価表	0023
工事名標示板加算 額		基	1	1				(見積り・刊行物等) 県土単	
計									
クラック補修（ク ラック幅0.3～1.0 mm以下）	ボンドOGS工法相当 エポキシ樹脂 注入 材工共	m	1					代価表	0025
ボンドOGS工法相 当		m	1	1.14				(見積り・刊行物等) 建築コスト情報2025,1冬	
計									

その他									
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
塗膜防水 X-1	緩衝工法 ウレタンゴム系 平場	m ²	1					代価表 0026	
〇		m ²	1	1.07				(見積り・刊行物等) 建築コスト情報2025,1冬 建築施工単価25-1	
計									
塗膜防水 X-2	密着工法 立上り	m ²	1					代価表 0028 建築施工単価 25-1 建築コスト情報2025 1冬	
〇		m ²	1	1.07				(見積り・刊行物等) 建建築コスト情報2025,1冬 建築施工単価25-1	
計									
塗膜防水 X-2	密着工法 小規模構造物 平場	m ²	1					代価表 0039 建築施工単価 25-1 建築コスト情報2025 1冬	
〇		m ²	1	1.07				(見積り・刊行物等) 建築コスト情報2025,1冬 建築施工単価25-1	
計									
塗膜防水 X-2	密着工法 小規模構造物 立上り	m ²	1					代価表 0038 建築施工単価 25-1 建築コスト情報2025 1冬	
〇		m ²	1	1.07				(見積り・刊行物等) 建建築コスト情報2025,1冬 建築施工単価25-1	
計									
外壁面事前調査	目視や打診、マーキング、計測、図面記入等	m ²	1					代価表 0037 建築施工単価 25-1 建築コスト情報2025 1冬	
〇		m ²	1	1				(見積り・刊行物等) 建築施工単価25-1 建築コスト情報2025,1冬	
計									

その他									
名 称	摘 要	単位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
シーリング	誘発目地 変性シリコン系 15×10	m	1					代価表 0040 B0-531614 250315A+8※ 執務並行改修割増	
		m	1	1.13				(見積り・刊行物等) B0-531614 250315A+8※ 執務並行改修割増	
計									
シーリング	金物取合 変性シリコン系 20×10	m	1					代価表 0041 B0-531614 250315A+8※ 執務並行改修割増	
		m	1	1.13				(見積り・刊行物等) B0-531614 250315A+8※ 執務並行改修割増	
計									
シーリング	誘発目地 変性シリコン系 20×10	m	1					代価表 0042 B0-531614 250315A+8※ 執務並行改修割増	
		m	1	1.13				(見積り・刊行物等) B0-531614 250315A+8※ 執務並行改修割増	
計									
シーリング	金物取合 変性シリコン系 25×10	m	1					代価表 0043 B0-531614 250315A+8※ 執務並行改修割増	
		m	1	1.13				(見積り・刊行物等) B0-531614 250315A+8※ 執務並行改修割増	
計									
シーリング	金物取合 変性シリコン系 30×10	m	1					代価表 0044 B0-531614 250315A+8※ 執務並行改修割増	
		m	1	1.13				(見積り・刊行物等) B0-531614 250315A+8※ 執務並行改修割増	
計									

○は「その他」の率対象

	建 物 名 称	構 造	階 数	延面積 (㎡)	消防法施行令 別表第1区分	備 考
1	管理棟本館	鉄筋コンクリート造	3階	3804.91㎡		
2						
3						
4						

受電設備	設備種類 電圧 電線・ケーブル 配線方法 配線経路 配線管・ケーブルの径	屋内用 屋内用 屋内用 屋内用 屋内用 屋内用	屋外用 屋外用 屋外用 屋外用 屋外用 屋外用	ケーブルの種類 ケーブルの径	施設・施設名 施設・施設名
電力計測設備	計測項目 計測位置 計測方法 計測器具 計測器具の径	電力計測 電力計測 電力計測 電力計測 電力計測	電力計測 電力計測 電力計測 電力計測 電力計測	電力計測 電力計測 電力計測 電力計測 電力計測	電力計測 電力計測 電力計測 電力計測 電力計測
海電設備	設備種類 電圧 電線・ケーブル 配線方法 配線経路 配線管・ケーブルの径	屋内用 屋内用 屋内用 屋内用 屋内用 屋内用	屋外用 屋外用 屋外用 屋外用 屋外用 屋外用	ケーブルの種類 ケーブルの径	施設・施設名 施設・施設名
中央監視制御設備	監視項目 監視位置 監視方法 監視器具 監視器具の径	電力計測 電力計測 電力計測 電力計測 電力計測	電力計測 電力計測 電力計測 電力計測 電力計測	電力計測 電力計測 電力計測 電力計測 電力計測	電力計測 電力計測 電力計測 電力計測 電力計測

[illegible]

内 装 改 修 工 事	4	28 カーテン	・ 再使用する ・ 新設する <table><tr><th>形式</th><th>開閉操作</th><th>ひだの種類</th><th>[3.3.1] [5.1.6] (20.2.14) (※20.2.1)</th></tr><tr><td>・ シングル ・ ダブル</td><td>※ 手引き ・ ひも引き ・ 電動</td><td>・ フランスひだ ・ 褶ひだ、つまひだ ・ プレーンひだ、片ひだ</td><td>※ 5.1.6の欄別 品質、特殊加工</td></tr></table>	形式	開閉操作	ひだの種類	[3.3.1] [5.1.6] (20.2.14) (※20.2.1)	・ シングル ・ ダブル	※ 手引き ・ ひも引き ・ 電動	・ フランスひだ ・ 褶ひだ、つまひだ ・ プレーンひだ、片ひだ	※ 5.1.6の欄別 品質、特殊加工	7 縦 断 図 面 (グ リ ー ン) 改 修 工 事	1 石綿含有吹付け材の処理	※ 福島県吹き付けアスベスト改修工事共通仕様書による。 とりこわし工事に先立ち、石綿含有吹付け材の除去工事を行う。 [9.1.1] <table><tr><th>処 理 工 法</th><th>施 工 場 所</th></tr><tr><td>※ 除去処理 ・ 同じ込め処理 建築物などの保全技術 ・ 技術審査証明事業により証明された業者及び工法とする。 分析による石綿含有調査 ※ 行う ・ 行わない ※ 測定点 (図示による) ・ 監督員との協議による ※ プラスチック2重袋による密閉処理 [9.1.3(2) (イ)] () 石綿含有建材の取り扱いについては、石綿障害予防規則 (平成17年2月24日厚生労働省令21号)を遵守すること。</td><td></td></tr></table>	処 理 工 法	施 工 場 所	※ 除去処理 ・ 同じ込め処理 建築物などの保全技術 ・ 技術審査証明事業により証明された業者及び工法とする。 分析による石綿含有調査 ※ 行う ・ 行わない ※ 測定点 (図示による) ・ 監督員との協議による ※ プラスチック2重袋による密閉処理 [9.1.3(2) (イ)] () 石綿含有建材の取り扱いについては、石綿障害予防規則 (平成17年2月24日厚生労働省令21号)を遵守すること。				
	形式	開閉操作	ひだの種類	[3.3.1] [5.1.6] (20.2.14) (※20.2.1)																	
	・ シングル ・ ダブル	※ 手引き ・ ひも引き ・ 電動	・ フランスひだ ・ 褶ひだ、つまひだ ・ プレーンひだ、片ひだ	※ 5.1.6の欄別 品質、特殊加工																	
	処 理 工 法	施 工 場 所																			
	※ 除去処理 ・ 同じ込め処理 建築物などの保全技術 ・ 技術審査証明事業により証明された業者及び工法とする。 分析による石綿含有調査 ※ 行う ・ 行わない ※ 測定点 (図示による) ・ 監督員との協議による ※ プラスチック2重袋による密閉処理 [9.1.3(2) (イ)] () 石綿含有建材の取り扱いについては、石綿障害予防規則 (平成17年2月24日厚生労働省令21号)を遵守すること。																				
○ 2 石綿含有成形板の処理等	石綿含有成形板の種類等 [9.1.5] <table><tr><th>種 別</th><th>厚 さ (mm)</th><th>備 考</th></tr><tr><td>・ 化粧せつこうボード</td><td>・ 9. 5</td><td>・</td></tr><tr><td>・ ビニル床タイル</td><td>・ 2. 0</td><td>・</td></tr><tr><td>○ スレート屋根</td><td>○ 5. 0</td><td></td></tr></table>	種 別	厚 さ (mm)	備 考	・ 化粧せつこうボード	・ 9. 5	・	・ ビニル床タイル	・ 2. 0	・	○ スレート屋根	○ 5. 0									
種 別	厚 さ (mm)	備 考																			
・ 化粧せつこうボード	・ 9. 5	・																			
・ ビニル床タイル	・ 2. 0	・																			
○ スレート屋根	○ 5. 0																				
3 特別管理産業廃棄物管理責任者	石綿含有建材の除去工事にあたっては、元請けとして特別管理産業廃棄物管理責任者を配置するとともに石綿予防規則関係法令に従い、適切に施工すること。ただし、石綿含有成形板の処理工事を除く。 特別管理産業廃棄物責任者 産業物の処理及び管理に関する法律第12条の2第8項に基づく配置技術者 なお、主任技術者・監理技術者であることを要しない。																				
4 断熱材	外断熱及び断熱材打込み工法 [9.3.2] [9.5.2] <table><tr><th>種 別</th><th>種 別</th><th>厚 さ (mm)</th><th>施 工 場 所</th></tr><tr><td>・ 押出法ポリスチレンフォーム</td><td>・ 保溫板 (2種b)</td><td>・ 25</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td>・ 保溫板 (3種b)</td><td>・ 25</td><td>・</td></tr><tr><td>・ 硬質ウレタンフォーム</td><td>・</td><td></td><td>・ 接合部分</td></tr></table> 既存外壁の処理 [9.3.3] 下地面の清掃 ・ 行う 下地面欠損部の改修工法 () 通気層 ・ 有 (厚さ) ・ 無	種 別	種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所	・ 押出法ポリスチレンフォーム	・ 保溫板 (2種b)	・ 25	・		・ 保溫板 (3種b)	・ 25	・	・ 硬質ウレタンフォーム	・		・ 接合部分				
種 別	種 別	厚 さ (mm)	施 工 場 所																		
・ 押出法ポリスチレンフォーム	・ 保溫板 (2種b)	・ 25	・																		
	・ 保溫板 (3種b)	・ 25	・																		
・ 硬質ウレタンフォーム	・		・ 接合部分																		
		・ 断熱材現場発泡工法 [9.5.3] <table><tr><th>断熱性</th><th>厚 さ (mm)</th><th>施 工 場 所</th></tr><tr><td>・ A種1</td><td>・ 25</td><td>※ 窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床版下等、部分的に換気しなければならない箇所</td></tr><tr><td>・ A種2</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・ A種3</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・ B種1</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ B種2</td><td></td><td></td></tr></table>	断熱性	厚 さ (mm)	施 工 場 所	・ A種1	・ 25	※ 窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床版下等、部分的に換気しなければならない箇所	・ A種2	・	・	・ A種3	・	・	・ B種1			・ B種2			
断熱性	厚 さ (mm)	施 工 場 所																			
・ A種1	・ 25	※ 窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフドレン廻りの床版下等、部分的に換気しなければならない箇所																			
・ A種2	・	・																			
・ A種3	・	・																			
・ B種1																					
・ B種2																					
外 装 改 修 工 事	5	1 材料	ホルムアルデヒド放散量 ※ ㊦☆☆☆☆ () [7.1.3] 防火材料 ※ 屋内の壁、天井の塗装仕上げ材は防火材料とし、建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする ・ 次の箇所を除き防火材料とする (箇所)	6 断 外 装 改 修 工 事	1 (一般事項)適用範囲	工事内容 [8.1.1] ・ 機掃打も鉄筋コンクリート壁の増設工事 ・ 鉄骨プレースの設置工事 ・ 柱増強工事 (増設金具等施工又は接合部両側フープ等施工工法) ・ 柱増強工事 (鋼板等施工又は寄板等付施工工法) ・ 柱増強工事 (連続鉄線増強工法) ・ 間壁スリット新設工法 ・ 免震改修 ・ 耐震改修工事	3 施工数量調査	施工数量調査 [8.1.1] [8.1.2] ・ 施工調査 (施工計画調査、施工数量調査、調査のための破壊部分の補修) ・ 撤去工事 (設備機器配管及び仕上げの取り壊し、撤去 (下地の一部又は全てを含む)、構造体のはつり) ・ 鉄筋工事 ・ あど施工アンカー工事 ・ コンクリート工事 ・ 鉄骨工事 ・ グラウト工事 ・ 連続鉄線増強工事 ・ スリット新設工事 ・ 免震改修 ・ 耐震改修工事	4 各工事	5 圧縮強度試験	公的機関でコンクリートの材質28日圧縮強度試験を行う建築物・その部位等 <table><tr><th>箇所名</th><th>部 位</th></tr><tr><td>※ 躯体</td><td>()</td></tr></table>	箇所名	部 位	※ 躯体	()	6 コンクリート貫通 ・ はつり・穿孔	福島地方水道用水供給企業団 電話 024-541-4100 FAX 024-541-4180 福島県福島市飯坂町字沼ノ上1番地の1	建築士事務所名	工事名称	管理棟本館防水及び塗装修繕工事	図面番号 4/6
	箇所名	部 位																			
※ 躯体	()																				
2 下地調整	図示による 鉄鋼面RB壁、RB壁	3 錆止め塗料塗リ	図示による 鉄鋼面RB壁、RB壁	4 塗装	図示による 耐候性塗料塗リ(DP)	設計年:令和7年3月	設 計 者 氏 名	印	図面名称	建築関係工事特記仕様書											

8

その他

1 揮発性有機化合物の室内濃度の測定
1)対象揮発性有機化合物(VOC)
2)測定値
3)測定方法

2 黒塵材・地域材の形用
1)木工事
2)木造工事
3)石工事
4)その他()工事

下記の室の揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、監督員に報告する。
・ホルムアルデヒド ・アセトアルデヒド
・トルエン ・キシレン ・パラジクロロベンゼン ・スチレン ・エチルベンゼン
・()
※ 簡易測定法による。
VOCの簡易測定方法
※ホルムアルデヒド ・検知紙法 ・検知管法 ・定電位電解法 ・分光光度法 ・バグジツ型採取
※ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・パラジクロロベンゼン・エチルベンゼン
・厚生労働省の標準的測定方法による。
VOCの簡易測定方法
・ホルムアルデヒド ・DNPH検出器・酸化剤抽出 ・高濃度採集用トラップ法
・アセトアルデヒド ・固相吸着 ・揮発抽出
・トルエン ・固相吸着 ・揮発抽出法
・キシレン ・固相吸着 ・加熱脱着法
・パラジクロロベンゼン ・固相吸着法
・スチレン
・エチルベンゼン

黒塵材を使用部位及び価値については下記による。(代用価値は使用できない)
使用部位() 価値()
地域材を使用する部位及び価値については下記による。
使用部位() 価値()
黒塵材を使用部位及び価値については下記による。(代用価値は使用できない)
使用部位() 価値()
地域材を使用する部位及び価値については下記による。
使用部位() 価値()
黒塵材を使用部位及び石材については下記による。(代用石材は使用できない)
使用部位() 石材()
地域材を使用する部位及び石材については下記による。
使用部位() 石材()
黒塵材を使用部位及び材については下記による。(代用材は使用できない)
使用部位() 材()
地域材を使用する部位及び材については下記による。
使用部位() 材()

9

東日本大震災の復興事業における費算方法等

1 資材調達
2 労働者確保

次の資材については、以下の調達地域等から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達せざるを得ない場合は、事前に監督員と協議するものとする。また、購入費用及び輸送費等に要した費用について、証明書(実績)の取引原簿等を監督員に提出するものとし、その費用について設計変更の対象とする。
資材名 規格 調達地域等
労働者確保
(1)本工事は元請業者が必要とする共通費における、「共通仮設費のうち仮設地場費」及び「現場管理費のうち労働管理費」の下記に示す費用(以下「**実績変更対象費用**」)について、契約締結後、労働者確保に要する費用に変更が生じ、地場確保工事等実施計画(黒塵土水掘)に基づく金額等では当該工事の実施が困難になった場合は、事前に監督員と協議を行い、協議の結果により実績変更対象費用の支出実績を揃えて、発注者発注更新時点で設計変更する「労働者確保に関する費算方法の執行工事」である。
費算費(共通仮設費における仮設地場費):労働者送迎費・宿泊費・食上費
労働管理費:事故及び解雇に要する費用・資金以外の金事・通費等に要する費用・福利厚生等に要する費用・施工事業に含まれない作業用具及び作業機等費用・安全、衛生に要する費用及び研修訓練等に要する費用・労務保険法に定める給付以外に発注時に事業主に負担する費用
(2)本工事の予定総額の算出の基礎とした設計額(地盤関係工事費算基準に基づき算出した額)における実績変更対象費用について、その金額または率に占める割合は次のとおりである。
1)共通仮設費に占める、実績変更対象費用(労働費):設計書に明記された率
2)労働管理費に占める、実績変更対象費用(労働費)の割合:
(3)受注者は、実績変更対象費用の支出実績を揃えて設計変更を希望する場合は、実績変更対象費用に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書(様式1)」及び実績変更対象費用について実際に支払った全ての証明書類(領収書、領収書の控え)または金額の適切性を証明する金額計算書(など)を監督員に提出し、設計変更の内容等について協議するものとする。
(4)受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めによる増加費用については、設計変更の対象としない。
(5)発注者は、実績変更対象費用の支出実績を揃えて設計変更する場合、受注者が実績変更対象工事費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書(様式1)」及び実績変更対象費用について実際に支払った全ての証明書類(領収書、領収書の控え)または金額の適切性を証明する金額計算書(など)を監督員に提出し、設計変更の内容等について協議するものとする。
(6)受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合には、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。
(7)受注者は、実績変更対象費用にかかる設計変更について実績が生じた場合は、監督員と協議するものとする。

10

施工条件

1 工務関係
2 施工時期
3 施工順序
4 利用行政改革
5 他機関との協議
6 工事用地
7 公害対策

※ 調整無し
・別表-1との工事調整が必要有り
調整項目 ・資材等の使用 ・仮設及び工事用地等との調整 ・建設機械等の調整
・施工順序の調整 ・指示による ・その他()
※ 調整無し
・調整有り
・制限する工種名()
・施工時期(・土日祝日のみ ・その他())
・施工時間(・夜間のみ ・時〜 時まで ・指示による)
・施工方法
・有(・ 年 月 日 ・別表のとおり)
・有(・ : ~ : ・別表のとおり)
・無
※ 施工順序の指定無し
・施工順序の指定有り
・指示による
() → () → ()
※ 利用行政改革による制限無し
・利用行政改革による制限有り
※ 対象エリア等は指示による
協議が必要な機関名()
協議完了見込み時期()
・下記以外は指示等による。
(1) 工事車両の駐車場 (※ 構内 ・ ())
(2) 資材置き場 (※ 構内 ・ ())
(3) 建設発生土(埋戻し、盛り土)の収置場所 (※ 構内 ・ ())
・仮設ヤード ※ 無し ・ 有り (※ 指示による ・ ())
※ 施工方法の制限無し
・施工方法の制限有り
・騒音 ・ 振動 ○ 水質 ・ 粉じん ・ 排出ガス ・ その他()
・施工方法等
・指定工法名() ・別途協議による ・ 指示による
・事業損失防止に関する調査
・騒音調査 ・ 振動調査 ・ 水質調査 ・ 近隣家屋の事前・事後調査 ・ 地盤沈下調査
・その他()
・調査箇所
・指示による ・別途協議
・調査時期
・指示による ・別途協議
・近接公共施設等に対する制限
・近接公共施設名等 (・ 鉄道 ・ 電気 ・ ガス ・ 水道 ・ 電報 ・ その他())
・制限を受ける工種 ()
※ 敷地内は禁煙とし、喫煙場所等は別途協議による。
※ 当該工事実施に使用した技術研修会等の開催に関する依頼を受けた場合はこれに協力するものとする。
※ 水害法第21条に基づく健康診断実施要項に基づき必要な書類を提出する。尚、更新が必要な場合は手続きを行うこと。
※ 現場作業中では必要に応じて門扉に施錠をする等、第三者が施工場所に容易に入内できないようにすること。
※ 本施設は運転管理に伴う点検に支障とならないよう施工すること。
※ 本施設は重要施設であるため、工事対象施設に支障をきたさぬよう、最新の注意並びに発生をうけらるること。
※ 工事施工中に本施設に異常が確認された場合は早急に監督員に報告、対応、指示を受けること。
※ 本工事に伴っては平日8:30~17:15の作業とし、土日祝日については監督員と協議すること。
※ 本工事のトイレについてはすみきみ浄水本館1階のトイレを使用出来るものとする。
※ 足場解体時には管理棟本館ガラス面を汚れ等をウエス等で清掃してから解体を行うこと。
※ アスベスト調査を実施するとともに結果報告を提出すること。尚必要に応じ監督員と協議を行う。
※ 足場解体時には管理棟本館ガラス面を汚れ等をウエス等で清掃実施したうえで解体を行うこと。

10

施工条件

別表-1の記入上の注意:「※を基本とし、他の項目が適用する場合には・を○に変え、※を・に変えること。
また、空欄を適用する場合には○を記入し、※を・に変えること。」
別表-1 設備工事との工事区分表

工 事 内 容		地盤工事	電気設備工事	機械設備工事	その他
機 械 基 礎	電気関係	配電盤 ・ 制御盤の基礎	屋内 ※ 屋外 ※ 屋上 ※		
	機械関係	自家製電機基礎(アンカーボルトを除く) プレキャスト基礎(#)	※		
		運搬機基礎(#)	※		
		運搬機基礎(#)	※		
開 口 部	排水、アンカーボルト 等付いた基礎	※			
	排水、アンカーボルト 等付いた基礎	※			
	排水、アンカーボルト 等付いた基礎	※			
	排水、アンカーボルト 等付いた基礎	※			
	排水、アンカーボルト 等付いた基礎	※			
	排水、アンカーボルト 等付いた基礎	※			
	排水、アンカーボルト 等付いた基礎	※			
	排水、アンカーボルト 等付いた基礎	※			
	排水、アンカーボルト 等付いた基礎	※			
	排水、アンカーボルト 等付いた基礎	※			
点 検 口	外観取付ガリ	※			
	通気口のフード	※			
	通気口の取付	※			
	排水トラップ	※			
	排水トラップ	※			
	排水トラップ	※			
	排水トラップ	※			
	排水トラップ	※			
	排水トラップ	※			
	排水トラップ	※			
防 水 工	防水工	※			
	防水工	※			
	防水工	※			
	防水工	※			
	防水工	※			
	防水工	※			
	防水工	※			
	防水工	※			
	防水工	※			
	防水工	※			
電気配管配線	自動ドア及び電話シャックなどの制御箱と 操作スイッチ間の配管配線及び操作スイッチ	※			
	防火扉レール	※			
	電線箱	※			
	配線ボックス及びふた	※			
	配線ボックスの設置 (1次側)	※			
	機器付属の制御盤への2次側の配線配管 (2次側)	※			
	機器付属の制御盤への電線供給配管配線	※			
	自動制御盤と動力機との電線供給の取り配管配線	※			
	自動制御盤と動力機との電線供給の取り配管配線	※			
	天吊り形FCU、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器 と付属操作スイッチの連立ボックス、その配管配線 (2次側)	※			
天吊り形FCU、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器 と付属操作スイッチ、その配管配線	※				
個別パッケージの室内機、室外機の取り配管(2次側)	※				
煙感知器から運動制御盤を経て防煙タンクに繋ぐ配管配線	※				
小便器用節水装置の新設置以降の2次側の配管配線	※				
ガス配管配線	電気配管及び通電金具	※			
	TENキー及び制御盤	※			
	エレベーター出入口三方弁 (金具)	※			
	エレベーター出入口三方弁 (石製)	※			
	シャワーユニット、バスユニット、洗濯機パン	※			
	ボード ・ オバー	※			
	両開きドア取付プレート	※			
	両開きドア取付プレート	※			
	消火器ボックス	※			
	自動制御設備関連のインバーター設置及び配 自動制御設備関連のインバーター設置(別途、運転に要する)	※			

福島地方水道用水供給企業団
電話 024-541-4100 FAX 024-541-4180
福島県福島市飯坂町字沼ノ上1番地の1

設計年:令和7年3月

建築士事務所名
設計者氏名

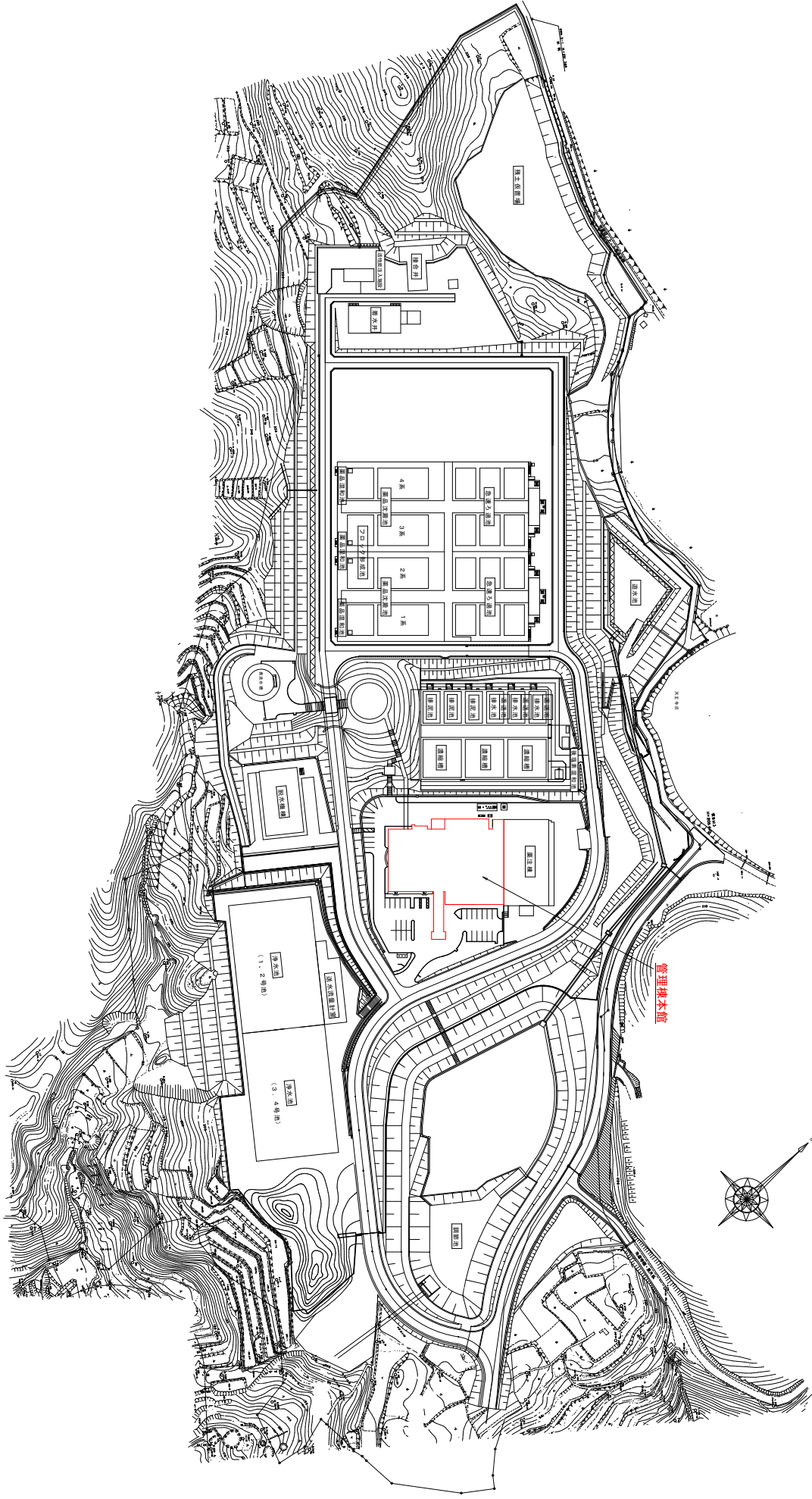
工事名称
図面名称

管理棟本館防水及び塗装修繕工事
建築関係工事特記仕様書

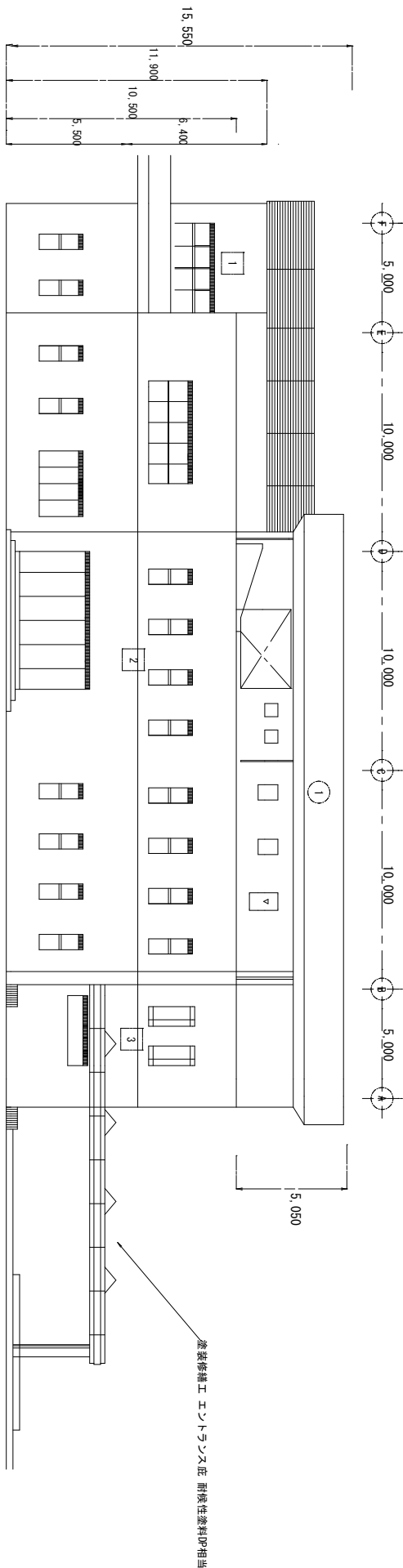
図面番号
5/6

11	現場環境改修（快適トイレの設置）	1 内容 ① 受注者は、現場環境改修の一環として、工事場所毎に設置するトイレのうち男女別にて1基ずつ以下の(1)～(11)の仕様をすべて満たす快適トイレを設置することとする。ただし、快適トイレの設置が困難な場合は監督員と協議する。 (1)～(17)の仕様については、満たしていれば快適に出来ると思われる項目であり、必須ではない。 【快適トイレに求める標準仕様(全項目必須)】 (1) 洋式(洋風)便座 (2) 水洗及び簡易水洗機能(し尿処理装置含む) (3) 臭い定時防止機能 (4) 車椅子に降かない階段機能 (5) 扉閉設備 (6) 衣類掛け等のフック、又は荷物のおける棚(荷重を5kg以上とする) 【付属品として備えるもの(全項目必須)】 (7) 現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示 (8) 周囲からトイレの入口が直視見えない工夫 (9) サニタリーボックス(女性用トイレに必ず設置) (10) 鏡と手洗器 (11) 便座除菌クリーナー等の衛生用品 【推奨する仕様、付属品(任意)】 (12) 室内寸法900mm×900mm以上(面積A=0.81m²以上ではない。幅・奥行き各900mm以上) (13) 障害施設(備座を含む) (14) 着替え台 (15) 臭気対策機能の多量化 (16) 室内温度の調整が可能な設備 (17) 小物置き等(トイレトペーパー予備置き等) ② 受注者は、快適トイレの設置にあたっては、①の内容を満たす参考仕様書(標準仕様、付属品の内訳を明示したものを発行し、価格・並行時の詳細について監督員と協議の上決定し、快適トイレ仕様チェックシート及び資料等(カタログなど)を施工計画書提出に含むよう提出する。 ③ 現場事務所等の屋内に設けるトイレには適用しない。 快適トイレに要する費用については、当初契約時は許上しない。 月額の支出実績がわかる資料により、監督員と協議の上、61,000円/基・月を上限とし、設計変更の対象とする。 ただし、運搬費・設置費等は対象外とし、従来品相当額(10,000円/基・月)は差し引くものとする。 なお、設計変更数量の上限は、男女別で各1基ずつ合計2基までとする。	13 ・ 1 準備期間確保工事 ・ 2 フレックス工事 ○ 3 着工届の提出 ○ 4 コリンズ装束 ○ 5 福島県元請・下請関係適正化指導要綱関係 ○ 6 その他 準備期間確保工事における事務処理要領 この工事は準備期間確保工事であり、受注者は契約締結日から準備期間(○〇日間)内に着工日を任意に設定できる。なお、契約の締結日までに別紙様式により、工事の始期及び終期を任意に設定できる。なお、契約の締結日までに別紙様式により、工事の始期及び終期を通知すること。 フレックス工事実行要領 この工事はフレックス工事であり、受注者は発注者が示した工期までの間で、工事の始期及び終期を任意に設定できる。なお、契約の締結日までに別紙様式により、工事の始期及び終期を通知すること。 着工届は、着工後速やかに提出すること。 受注時の「コリンズ装束」は、着工後に監督員の確認を受け、着工後、速やかに至急機関に登録申請しなければならない。 施工体制台帳については、福島県元請・下請関係適正化指導要綱第 10 に基づき、提出すること。 ・ 準備期間内は、主任技術者又は監理技術者の配置をすることを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、準備期間内に行う準備は受注者の責任により行うものとする。(準備期間確保工事) ・ 工事の始期までの竣工猶予期間は、主任技術者又は監理技術者の配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、着工猶予期間中に行う準備は受注者の責任により行うものとする。(フレックス工事)																			
12	熱中症対策 ・ 猛暑による作業不能日数	(1) 工期・工程等 本工事は、猛暑による作業不能日数を次のとおり見込んでいる。 1) 作業不能日数：●日間 2) 上記 1) は、環境省が公表する東北地方●●県1(福島)地点における WBGT 値(気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数)過去5年分(令和●年～●年)について、本工事の工期に対応する期間(行政機関の休日に関する法律(昭和 63 年法律第 91 号)に定める行政機関の休日及び夏季休暇(3日)を除く。)において、8時から17時の間にWBGT 値が31以上となった時間を算定し、日数に換算したものの5年分を平均したもの。 3) 気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数(当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する東北地方●●県(福島)地点における WBGT 値が31以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は作業を中断した時間を算定し、日数に換算したもの(小數点以下 第一位を四捨五入する。))が 1) の日数から著しく乖離した場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。 ※1 下表の観測地点を記入(参考) <table><tr><td>建設事務所管内</td><td>観測地点</td></tr><tr><td>県北</td><td>西尾、飯川、福島、湯倉、二本松</td></tr><tr><td>県中</td><td>船引、郡山、喜多、小野新町、若川</td></tr><tr><td>県南</td><td>白河、真白川</td></tr><tr><td>会津若松</td><td>会津若松</td></tr><tr><td>喜多方</td><td>松尾、喜多方、西会津、湯沢代</td></tr><tr><td>南会津</td><td>只見、南郷、田島、松後渡</td></tr><tr><td>相模</td><td>相馬、茨城、渡江、川内、成野</td></tr><tr><td>いわき</td><td>山田、小名浜</td></tr></table>	建設事務所管内	観測地点	県北	西尾、飯川、福島、湯倉、二本松	県中	船引、郡山、喜多、小野新町、若川	県南	白河、真白川	会津若松	会津若松	喜多方	松尾、喜多方、西会津、湯沢代	南会津	只見、南郷、田島、松後渡	相模	相馬、茨城、渡江、川内、成野	いわき	山田、小名浜	15 1 内容 ※総合評価方式(標準型・簡易型)における技術提案書に記載された事項の実施状況の確認について 総合評価方式において、受注者が技術提案書に記載した事項の具体的な実施方法等を、施工計画書に「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」として記載し、提出しなければならない。 なお、施工計画書に記載された「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」については、実施状況について発注者の確認を受けなければならない。 確認の方法については、「土木工事共通仕様書 Ⅱ編 2. 様式 第8号様式(確認書)」を用いることとし、監督員へ提出の上確認を受けることを要する。 また、技術提案事項の履行が確認できない場合は、工事成績評定において減点となる場合があるとともに、入札参加資格制限措置の対象となる場合がある。	
建設事務所管内	観測地点																					
県北	西尾、飯川、福島、湯倉、二本松																					
県中	船引、郡山、喜多、小野新町、若川																					
県南	白河、真白川																					
会津若松	会津若松																					
喜多方	松尾、喜多方、西会津、湯沢代																					
南会津	只見、南郷、田島、松後渡																					
相模	相馬、茨城、渡江、川内、成野																					
いわき	山田、小名浜																					
		福島地方水道用水供給企業団 電話 024-541-4100 FAX 024-541-4180 福島県福島市飯坂町字沼ノ上1番地の1		建築士事務所名	工事名称	管理棟本館防水及び塗装修繕工事																
設計年:令和7年3月				設計者氏名	印	図面名称	建築関係工事特記仕様書															
							図面番号 6/6															

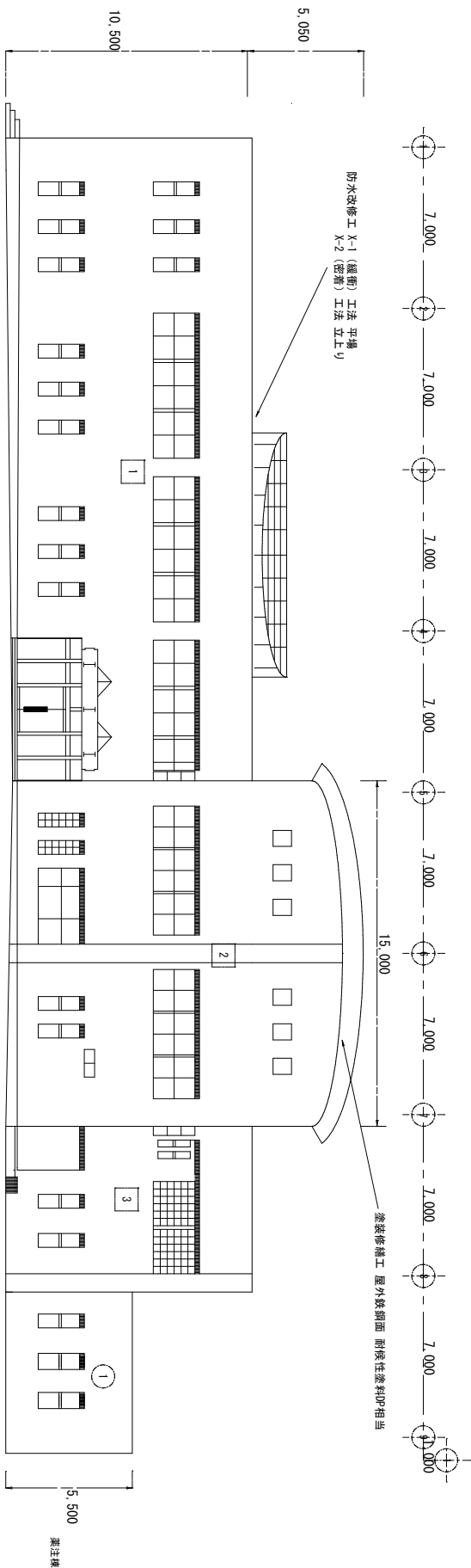
管理棟本館位置図 S=1/1000



令和 7 年度	管理棟本館防犯水及び灌漑設備工事
工 事 名	管理棟本館位置図
図 名	福岡市飯塚町字沼ノ上1番地の1
施工箇所	全 8 葉の内 1
縮 尺	全 8 葉の内 1
作成年月	令和 7 年 3 月
福岡地方水道用水供給企業団	

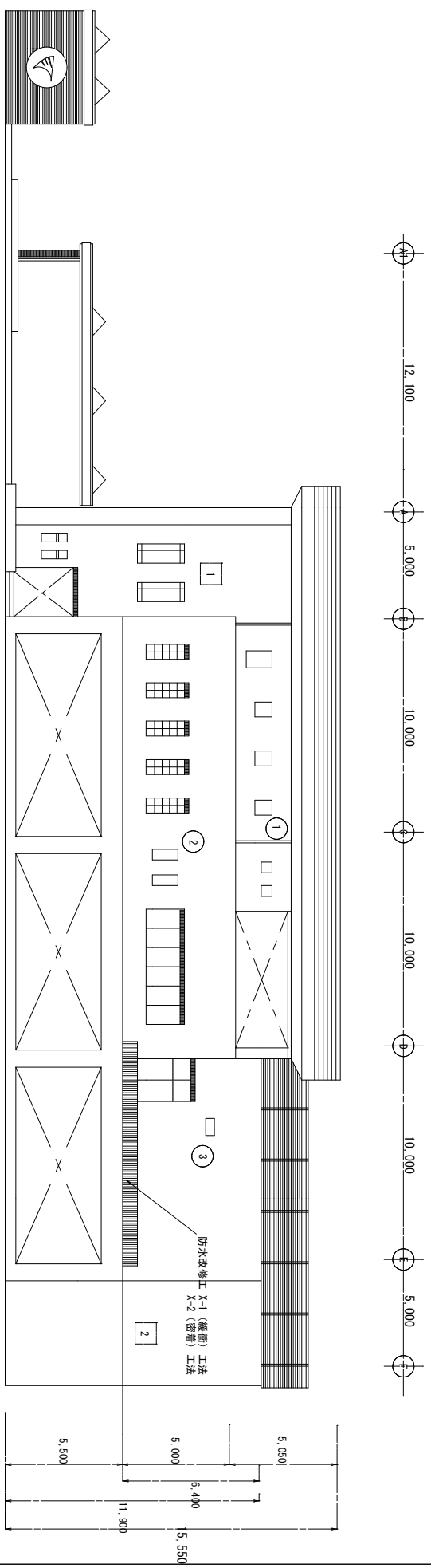


管理棟本館 南側立面図 S=1:100

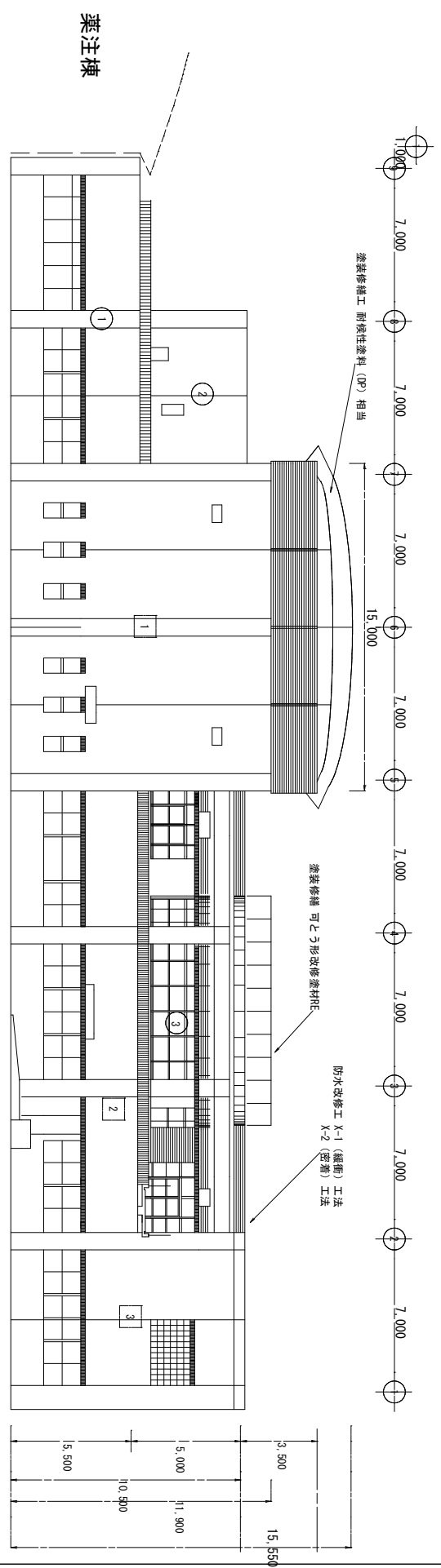


管理棟本館 東側立面図 S=1:100

令和 7 年度			
工 事 名			
管理棟本館防水及び塗装修繕工事			
図 名			
管理棟 立面図 (その1)			
施工箇所			
福島市飯坂町字沼ノ上1番地の1			
縮 尺			
図 示 全 8 葉の内 2			
作成年月			
令和 7 年 3 月			
福島地方水道用水供給企業団			

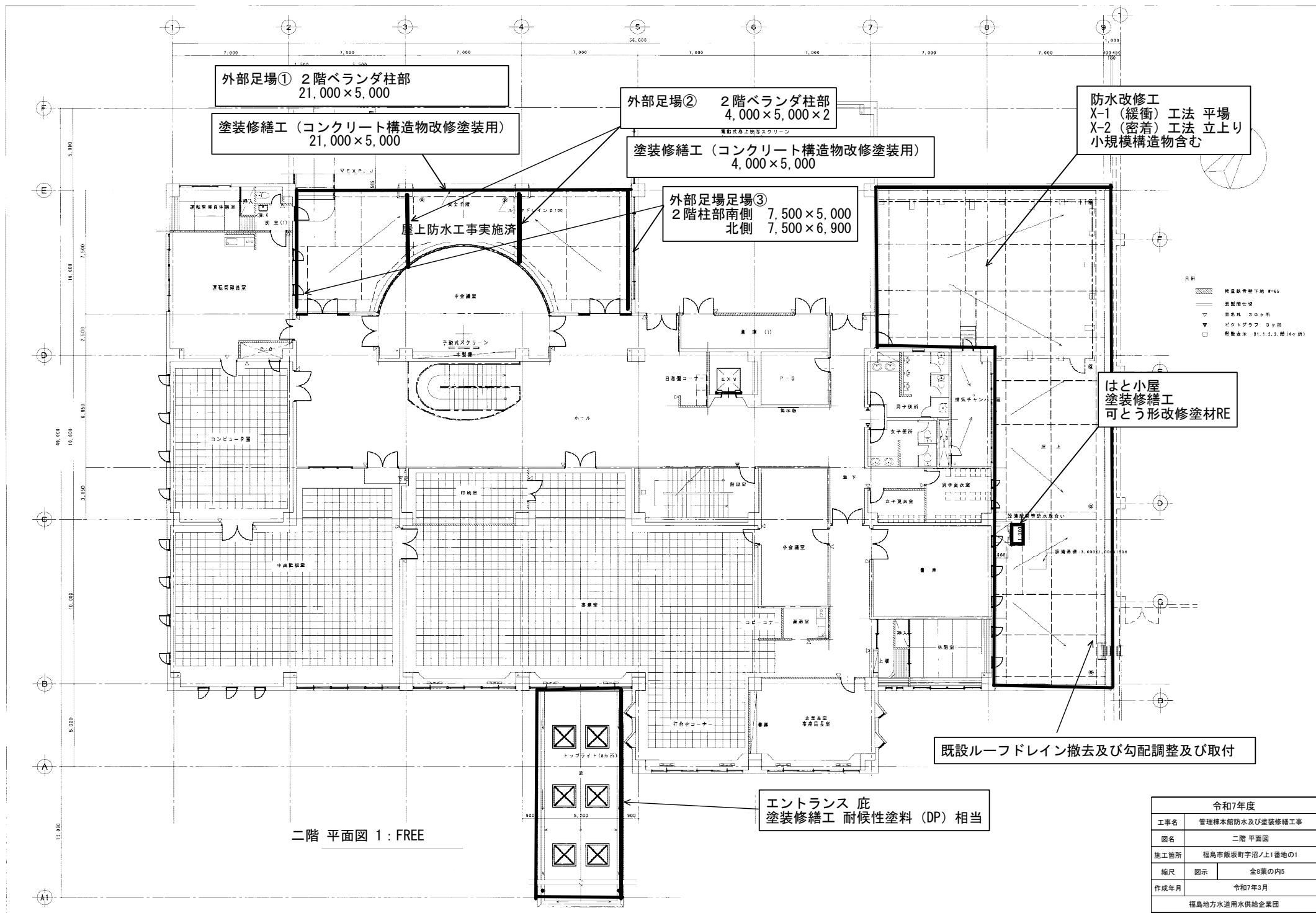


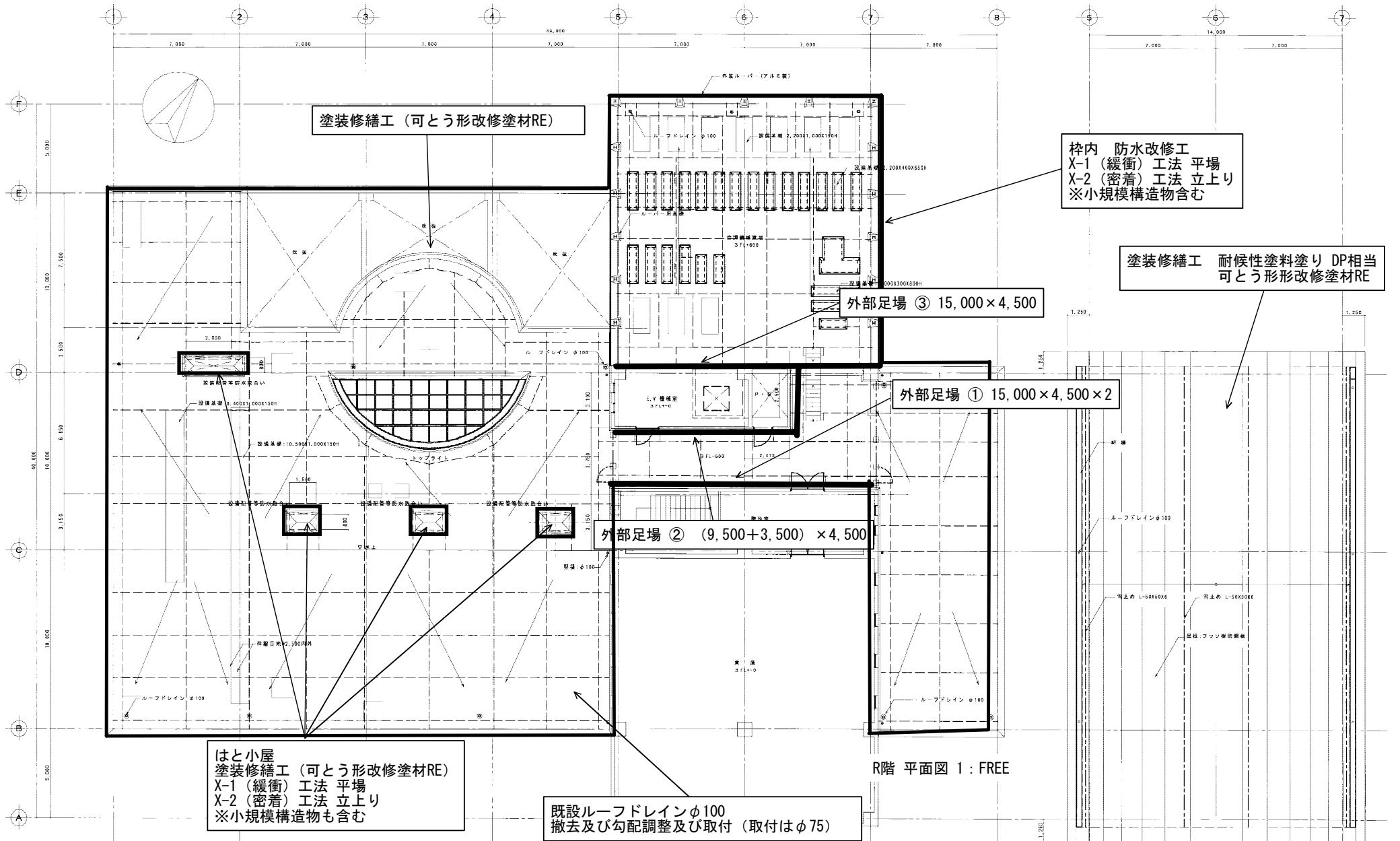
管理棟本館 北側立面図 S=1:100



管理棟本館 西側立面図 S=1:100

令和 7 年度	
工 事 名	管理棟本館防水修繕及び塗装工事
図 名	管理棟 立面図 (その 2)
施工箇所	福岡市飯町字沼ノ上 1 番地の 1
縮 尺	図 示 全 8 葉の内 3
作成年月	令和 7 年 3 月





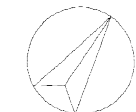
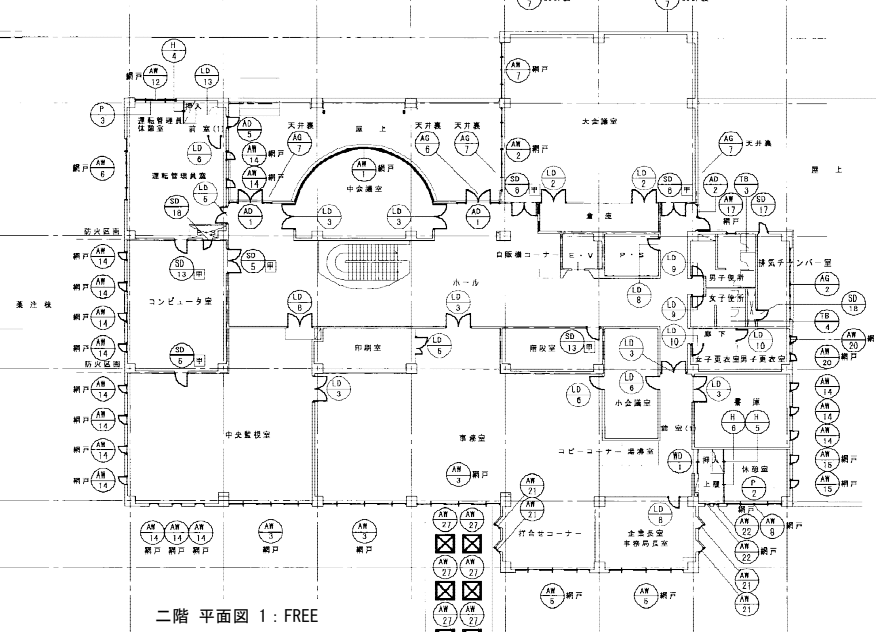
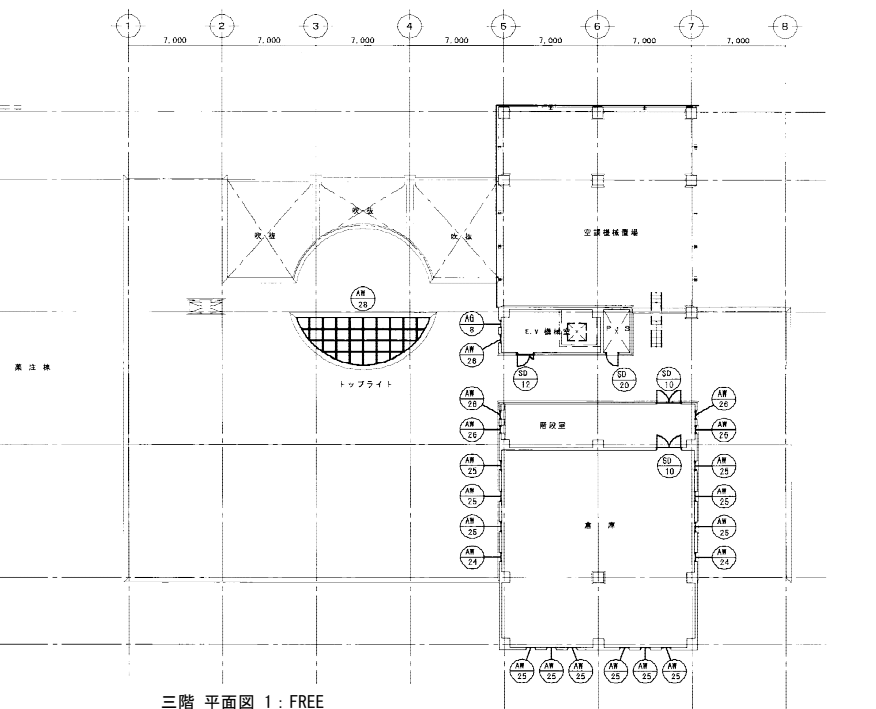
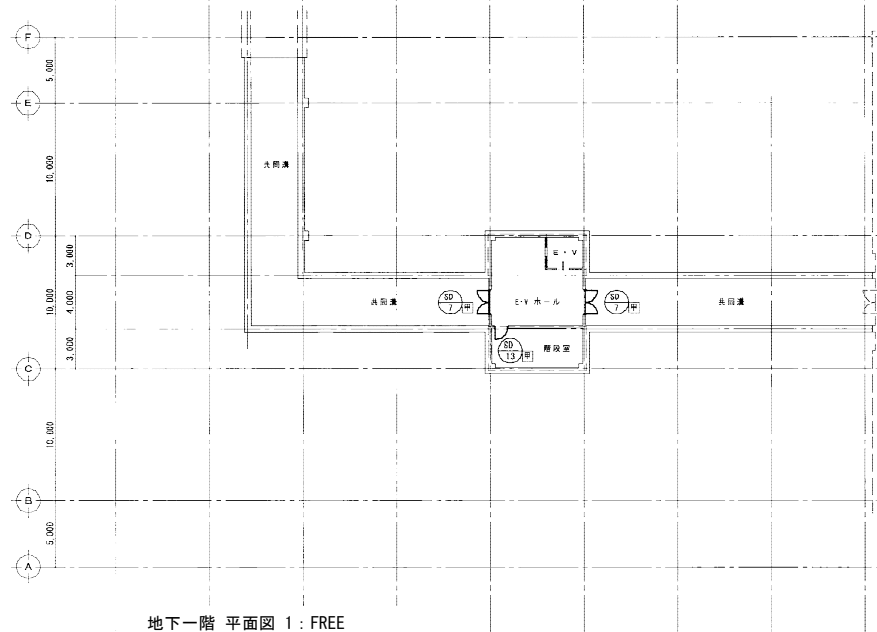
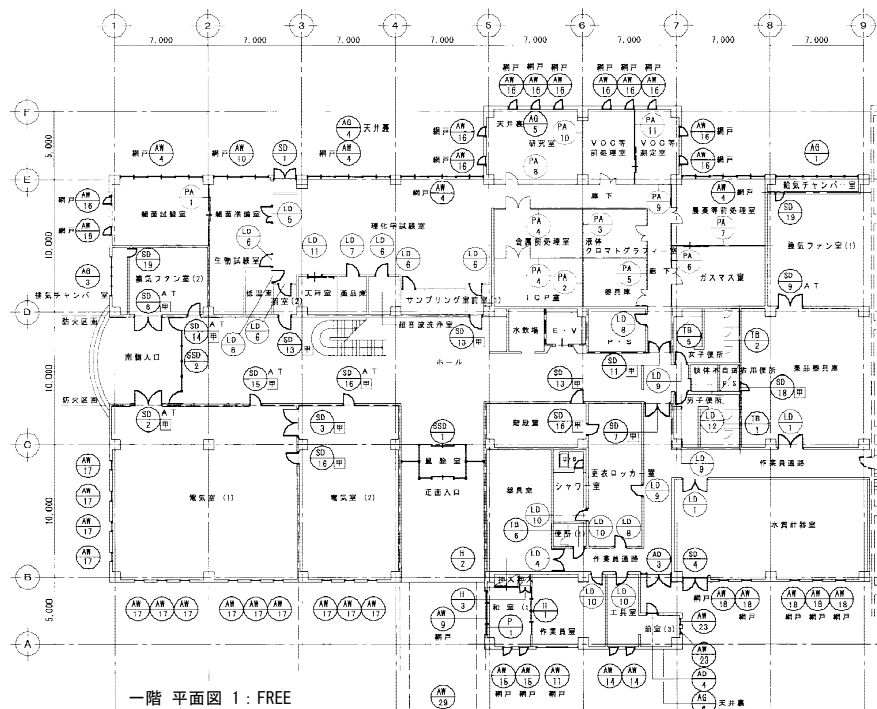
三階 平面図 1 : FREE

三階 平面図 S=1:100

凡例
▽ 壁電線 2ヶ所 (4-11)

R階 平面図 1 : FREE

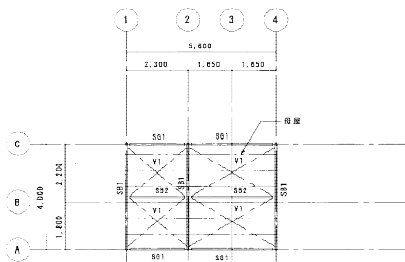
令和7年度	
工事名	管理棟本館防水及び塗装修繕工事
図名	三階 平面図
施工箇所	福島市飯坂町字沼ノ上1番地の1
縮尺	図示 全8葉の内6
作成年月	令和7年3月
福島地方水道用水供給企業団	



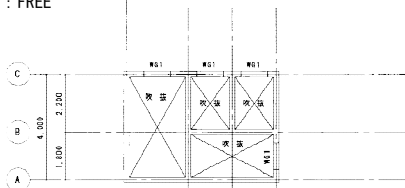
凡例
 防火区画位置を示す。
 中継防火戸を示す。

参考図

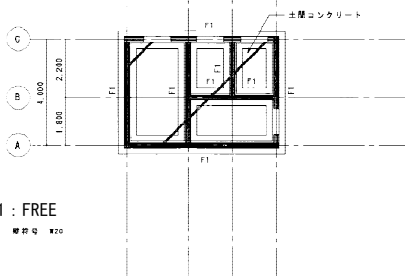
令和7年度	
工事名	管理棟本館防水及び塗装修繕工事
図名	建具位置図
施工箇所	福島市飯坂町字沼ノ上1番地の1
縮尺	図示 全8葉の内7
作成年月	令和7年3月
福島地方水道用水供給企業団	



小屋伏図 1: FREE



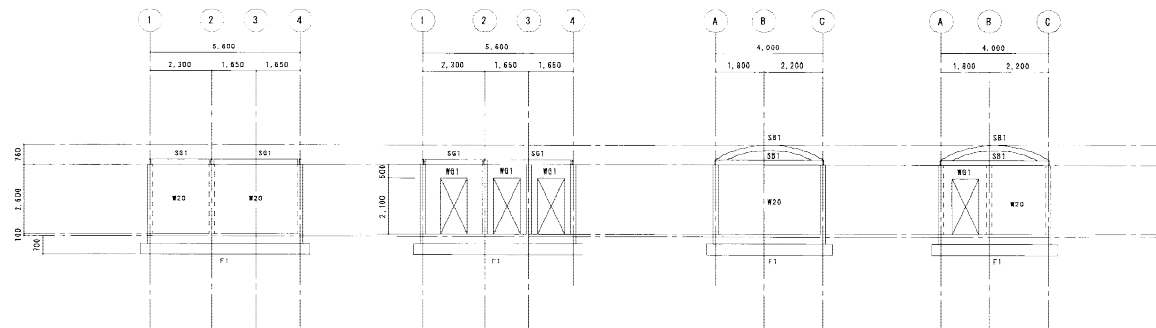
臥室伏図 1: FREE



基礎伏図 1: FREE

特記なき限り 欄外号 W20

使用材料	
コンクリート強度	$f_c=20\text{N}/\text{cm}^2$
鉄筋	SD255A
鉄骨	SS400, SSC400
仕上	F10F

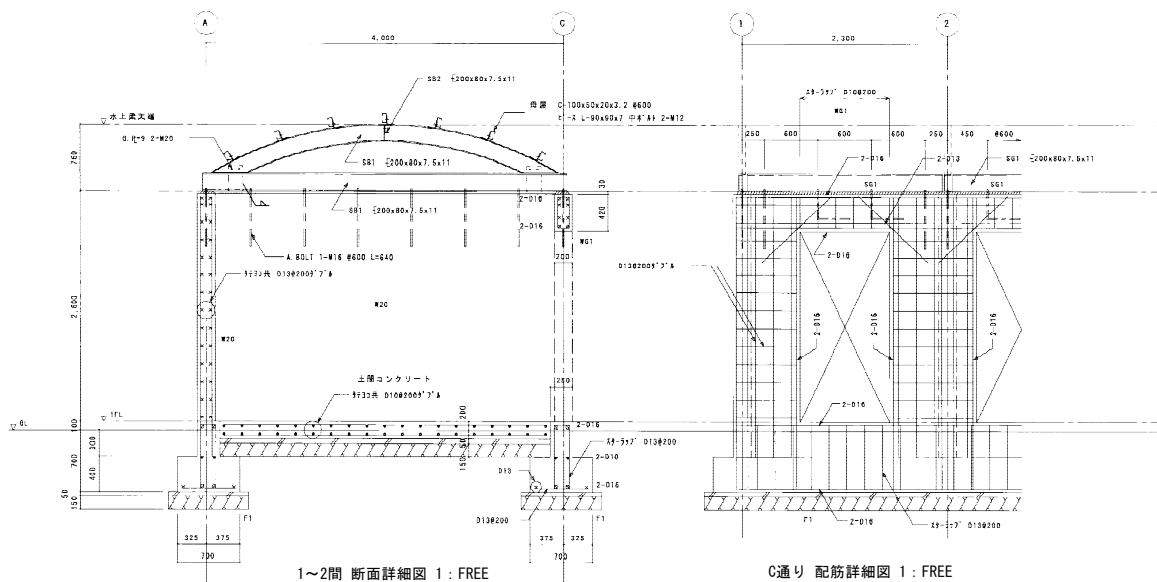


A通り 組織図 1: FREE

C通り 組織図 1: FREE

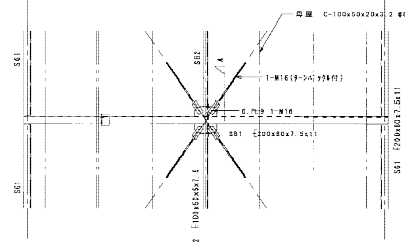
1, 2通り組織図 1: FREE

4通り組織図 1: FREE

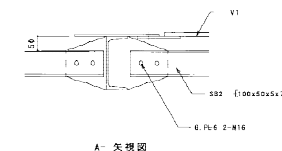


1~2間 断面詳細図 1: FREE

C通り 配筋詳細図 1: FREE



鉄骨屋根平面詳細図 1: FREE



A- 欠視図

参考図

令和7年度	
工事名	管理棟本館防水及び塗装修繕工事
図名	ポンベ庫 伏図、軸組図、詳細図
施工箇所	福島市飯坂町字沼ノ上1番地の1
縮尺	図示
作成年月	令和7年3月
福島地方水道用水供給企業団	

令和7年度

管理本館防水及び塗装修繕工事

数量計算書

福島地方水道用水供給企業団

数量総括表

上段:変更

下段:当初

実施設計

要・不要

費目・名称・工種・細別	規格・寸法	数量	単位	備考
建築 改修工事				
修繕費		1.0	式	
管理棟本館防水及び塗装修繕工事		1.0	式	
準備工		1.0	式	
外壁面調査	目視, 打診, マーキング 計測, 図面記入	4,662.0	m ²	刊行物単価
仮設工		1.0	式	
外部足場		1.0	式	
くさび緊結式足場(手摺先行)	手摺先行 幅600mm 10m未満 7ヶ月	1,179.0	掛m ²	刊行物単価
くさび緊結式足場(手摺先行)	手摺先行 幅600mm 20m未満 7ヶ月	1,731.0	掛m ²	刊行物単価
災害防止(垂直養生)	養生シート張り 7ヶ月	2,910.0	架m ²	刊行物単価
養生清掃(外壁)	RC造	2,184.0	m ²	刊行物単価
部分養生(開口部)		468.0	m ²	刊行物単価
内部ステージ足場	ボンベ庫で設置	25.5	m ²	
防水改修工		1.0	式	
屋上防水改修(撤去)		1.0	式	
既存防水保護層劣化部撤去	防水押え撤去 モルタルt=3cm程度	137.0	m ²	
既設ルーフトレン撤去		23.0	箇所	
屋上目地撤去	伸縮目地 20×20	1,089.0	m	
屋上防水改修(左官工)		1.0	式	
素地調整	サンダー工法 RB種 コンクリート面	1,650.0	m ²	刊行物単価
水洗い清掃	高圧ポンプ 10~15Mpa コンクリート面	1,788.0	m ²	刊行物単価
既存防水保護層劣化部補修	ポリマーセメントモルタル 部分補修 t=3cm 30~50cm程度	137.0	m ²	
ドレンまわり勾配調整	モルタル金コテ	23.0	箇所	
ルーフトレン取付	縦型 φ75mm 防塵網付き 材工共	23.0	箇所	

数量総括表

上段:変更

下段:当初

実施設計

要・不要

費目・名称・工種・細別	規格・寸法	数 量	単位	備 考
	モルタル充填			
屋上目地撤去部充填	20×20	1,089.0	m	
	直線部			
アルミ笠木撤去再設置	W=400	177.0	m	
	L型コーナー			
アルミ笠木撤去再設置	W=400	6.0	箇所	
	曲線部			
アルミ笠木撤去再設置	W=400	13.4	m	
	L型コーナー			
アルミ笠木撤去再設置	W=400 鈍角	2.0	箇所	
	曲線部			
アルミ水切撤去再設置	W=100	136.0	m	
	L型コーナー			
アルミ水切撤去再設置	W=100	104.0	箇所	
	目隠し基礎部			
アルミ水切撤去再設置	W=100 500×645	13.0	箇所	
	目隠し基礎部			
アルミ水切撤去再設置	W=100 645×645	2.0	箇所	
	曲線部			
アルミ水切撤去再設置	W=100	12.3	m	
	L型コーナー			
アルミ水切撤去再設置	W=100	2.0	箇所	
EXP.J撤去・再設置	W=160mm	11.6	m	
EXP.J撤去・再設置	W=700mm	5.1	m	
EXP.J撤去・再設置	W=425mm	25.8	m	
屋上防水改修(防水工)		1.0	式	
	X-1(緩衝)工法			
塗膜防水工	平場	1,374.0	m ²	刊行物単価
	X-2(密着)工法			
塗膜防水工	立上り	231.0	m ²	刊行物単価
	X-2(密着)工法			
塗膜防水工	小規模構造物 平場	57.4	m ²	刊行物単価
	X-2(密着)工法			
塗膜防水工	小規模構造物 立上り	125.0	m ²	刊行物単価
脱気筒取付	X-1(緩衝)工法 防水用	14.0	箇所	
防水施工記録		1.0	式	
	黄銅製 文字含む			
防水施工版	150×250県仕様	1.0	箇所	刊行物単価
シーリング改修工		1.0	式	
	変性シリコーン系			
誘発目地シーリング	15×10程度	1,581.0	m	
	変性シリコーン系			
誘発目地シーリング	20×15程度	8.0	m	

数量総括表

上段:変更

下段:当初

実施設計

要・不要

費目・名称・工種・細別	規格・寸法	数 量	単位	備 考
	変性シリコーン系			
誘発目地シーリング	20×10程度	1,581.0	m	
	シリコーン系			
防水取合シーリング	10×7程度	503.0	m	
	変性シリコーン系			
はと小屋取合シーリング	10×7程度	13.3	m	
	変性シリコーン系			
止水目地シーリング	20×20程度	39.0	m	
	変性シリコーン系			
金物取合シーリング	10×7程度	299.0	m	
	変性シリコーン系			
金物取合シーリング	15×10程度	86.3	m	
	変性シリコーン系			
金物取合シーリング	20×10程度	178.0	m	
	変性シリコーン系			
金物取合シーリング	25×10程度	114.0	m	
	変性シリコーン系			
金物取合シーリング	30×10程度	35.8	m	
	変性シリコーン系			
金物取合シーリング	10×7程度	25.5	m	
	変性シリコーン系			
建具廻りシーリング	10×7程度	1,120.0	m	
	シリコーン系			
ガラス止めシーリング	10×7程度	1,791.0	m	
シーリング撤去工		7,375.0	m	
塗装修繕工		1.0	式	
外壁塗装		1.0	式	
	Uカット可とう性エポキシ樹脂充填工法			191.9×10%
クラック補修	(1.0mm超過)	19.2	m	刊行物単価
	クラック補修(Uカット)			18.1×0.05%=0.9
クラック補修パターン付	0.05%	1.0	m	
下地調整	下地調整材 C-1	1.0	m	
	ボンドOGS工法相当			191.9×10%
クラック補修	(クラック幅0.3～1.0mm以下)	19.2	m	刊行物単価
	サンダー工法 RB種			
素地調整	コンクリート面	192.0	m ²	刊行物単価
	高圧ポンプ 10～15 MPa			
水洗い(清掃)	コンクリート面	192.0	m ²	刊行物単価
	ふっ素 下1回 上2回			
上塗り	可とう形改修塗材RE	192.0	m ²	刊行物単価
2階 ベランダ 柱部	コンクリート構造物	1.0	式	
	ボンドUカットシール工法			116.3×10%
クラック補修	可とう性エポキシ樹脂	11.6	m	刊行物単価
	クラック補修(Uカット)			
クラック補修パターン付	0.05%	0.6	m	

数量総括表

上段:変更

下段:当初

実施設計

要・不要

費目・名称・工種・細別	規格・寸法	数量	単位	備考
下地調整	下地調整材 C-1	0.6	m	
	ボンドOGS工法相当			116.3×10%
クラック補修	(クラック幅0.3～1.0mm以下)	11.6	m	刊行物単価
	RA種 塗膜除去			
素地調整	コンクリート面	116.0	m ²	刊行物単価
	高圧ポンプ 10～15 MPa			
水洗い(清掃)	コンクリート面	116.0	m ²	
	コンクリート構造物(打ち放し)			
下塗り	改修塗装用	116.0	m ²	
	コンクリート構造物(打ち放し)			
中塗り(2回)	改修塗装用	116.0	m ²	
	コンクリート構造物(打ち放し)			
上塗り	改修塗装用	116.0	m ²	
エントランス庇		1.0	式	
素地調整	鉄鋼面 RB種	58.2	m ²	刊行物単価
	高圧ポンプ 10～15 MPa			
水洗い・清掃	コンクリート面	58.2	m ²	刊行物単価
	変性エポキシ樹脂プライマー 2回塗り			
下塗り(錆止め)	材工共	58.2	m ²	刊行物単価
	耐候性塗料塗り(DP)同等			
中,上塗り	ふっ素樹脂塗料 材工共	58.2	m ²	刊行物単価
屋外鉄鋼部(屋根、スチールドア等)		1.0	式	
素地調整	鉄鋼面 RB種	735.0	m ²	刊行物単価
	高圧ポンプ 10～15 MPa			
水洗い・清掃	鉄鋼面	735.0	m ²	刊行物単価
	変性エポキシ樹脂プライマー 2回塗り			
下塗り(錆止め)	材工共	735.0	m ²	刊行物単価
	耐候性塗料塗り(DP)同等			
中,上塗り	ふっ素樹脂塗料 材工共	735.0	m ²	刊行物単価
塗装施工記録		1.0	式	
塗装記録版	アクリルライト 文字含む 150×200	1.0	箇所	刊行物単価
ボンベ庫修繕		1.0	式	
撤去工事		1.0	式	
スレート屋根材撤去	波型スレート	26.4	m ²	
集積、積込、搬出		26.4	m ²	
屋根工事		1.0	式	
アールルーフ	ガルバリウム鋼板 t=4.0mm	26.4	m ²	

下段:当初

要·不要

[illegible]

数量計算書

1/5

名 称	規格寸法	数量算式	単位	数量
【公共建築数量積算基準P.1より】				
※1. 端数処理は、四捨五入とする。				
※2. 数量は、小数点以下第1位とする。ただし、100以上の場合は整数とする。				
※3. 現地調査結果に基づき、協議のうえ施工すること				
1. 準備工		N=1式	= 式	1.0
(1)外壁面調査	目視、打診、マーキング、計測、図面記入			
	管理棟本館			
外壁(タイル等塗装対象外箇所含む)		A= 既存資料より 2874.50	= m ²	2,874.50
屋上防水	平面部	A= 既存資料より 1373.92	= m ²	1373.92
屋上防水	立上り	A= 既存資料より 231.26	= m ²	231.26
屋上防水	小規模構造物 平場	A= 各構造物算出表より 57.394	= m ²	57.39
屋上防水	小規模構造物 立上り	A= 各構造物算出表より 125.21	= m ²	125.21
		合計	= m ²	4,662.28
		設計数量	= m ²	4,662.0
2. 仮設工		N=1式	= 式	1.0
	公共建築数量積算基準P4より外部足場の中心は構造物外壁面より1.0mの位置を標準とするため、			
	幅に1.0mを加算する。尚高さについては構造物までの上部までの高さとする。			
足場面積 くさび緊結式足場(手摺先行)	南面			
足場10m未満 7ヶ月	①	(20.00 + 1.00 + 1.00) × 5.05	= 掛m ²	111.10
		計	= 掛m ²	111.10
足場10m以上20m未満 7ヶ月	①	(5.00 + 1.00) × 11.90	= 掛m ²	71.40
	②	(30.00 + 1.00 + 1.00) × 10.50	= 掛m ²	336.00
	③	(5.00 + 1.00) × 15.55	= 掛m ²	93.30
		計	= 掛m ²	500.70
	東面			
足場10m未満 7ヶ月	①	(7.00 + 1.00) × 5.50	= 掛m ²	44.00
		計	= 掛m ²	44.00
足場10m以上20m未満 7ヶ月	①	(28.00 + 1.00) × 10.50	= 掛m ²	304.50
	②	(15.00 + 1.00 + 1.00) × 15.55	= 掛m ²	264.35
	③	(7.00 + 1.00) × 10.50	= 掛m ²	84.00
		計	= 掛m ²	652.85
	北面			
足場10m未満 7ヶ月	①	(20.00 + 1.00) × 5.05	= 掛m ²	106.05
	②	(20.00 + 1.00 + 1.00) × 5.00	= 掛m ²	110.00
	③	10.00 × 6.40	= 掛m ²	64.00
		計	= 掛m ²	280.05

数量計算書

2/5

名 称	規格寸法	数量算式	単位	数量
足場10m以上20m未満 7ヶ月	①	(5.00 + 1.00)× 15.55	= 掛㎡	93.30
	②	(5.00 + 1.00)× 11.90	= 掛㎡	71.40
		計	= 掛㎡	164.70
	西面			
足場10m未満 7ヶ月	①	(14.00 + 1.00)× 5.50	= 掛㎡	82.50
	②	(7.00 + 1.00)× 5.00	= 掛㎡	40.00
	③	21.00 × 5.00	= 掛㎡	105.00
		計	= 掛㎡	227.50
足場10m以上20m未満 7ヶ月	①	(15.00 + 1.00 + 1.00)× 11.90	= 掛㎡	202.30
	②	21.00 × 5.50	= 掛㎡	115.50
	③	(7.00 + 1.00 + 1.00)× 10.50	= 掛㎡	94.50
		計	= 掛㎡	412.30
その他箇所	2階バルコニー柱部			
足場10m未満 7ヶ月	①	21.00 × 5.00	= 掛㎡	105.00
	②	4.00 × 5.00 × 2.00	= 掛㎡	40.00
	③	(7.50 × 5.00)+(7.50 × 6.90)	= 掛㎡	89.25
		計	= 掛㎡	234.25
	3階階段付近			
足場10m未満 7ヶ月	①	15.00 × 4.50	= 掛㎡	67.50
	②	(9.50 + 3.50)× 4.50	= 掛㎡	58.50
	③	15.00 × 4.50	= 掛㎡	67.50
		計	= 掛㎡	193.50
	ボンベ庫			
足場10m未満 7ヶ月	南面	(4.00 + 1.00 + 0.50)× 3.46	= 掛㎡	19.03
	東面	(5.60 + 1.00 + 0.50)× 3.46	= 掛㎡	24.57
	北面	(4.00 + 1.00 + 0.50)× 3.46	= 掛㎡	19.03
	西面	(5.60 + 1.00 + 1.00)× 3.46	= 掛㎡	26.30
	※管理棟本館へ隣接し、1.0mの離隔が確保出来ないことから、南、東、北1方向のみ0.5mの離隔とする。			
		計	= 掛㎡	88.92
		足場10m未満 7ヶ月	= 掛㎡	1,179.32
		設計数量	= 掛㎡	1,179.0
		足場10m以上20m未満 7ヶ月	= 掛㎡	1,730.55
		設計数量	= 掛㎡	1,731.0
足場 合計		足場10m未満 7ヶ月 + 足場10m以上 20m未満 7ヶ月	= 掛㎡	2,909.87
			= 掛㎡	2,910.0

数量計算書

3/5

名 称	規 格 寸 法	数 量 算 式	単位	数 量
(2)災害防止	垂直養生 メッシュシート 7ヶ月	公共建築数量積算基準P.4より 足場面積より	= 掛㎡	2910.00
		設計数量	= 掛㎡	2910.0
(3)養生清掃	外壁	南面① 南面[1]		
		(20.00 + 1.00 + 1.00)+(5.00		
		南面[2]		
		+ 1.00)+(30.00 + 1.00 + 1.00)+		
		南面[3]		
		(5.00 + 1.00)× 1.00	= ㎡	66.00
		東面① 東面[1]		
		(7.00 + 1.00)+(28.00 + 1.00) +		
		東面[2] 東面[3]		
		(15.00 + 1.00 + 1.00)+(7.00 +		
		1.00)× 1.00	= ㎡	62.00
		北面① 北面②		
		(20.00 + 1.00)+(20.00 + 1.00		
		北面③ 北面[1]		
		+ 1.00)+(10.00)+(5.00 + 1.00)+		
		北面[2]		
		(5.00 + 1.00)× 1.00	= ㎡	65.00
		西面① 西面②		
		(14.00 + 1.00)+(7.00 + 1.00)+		
		西面③ 西面[1]		
		(21.00)+(15.00 + 1.00 + 1.00)+		
		西面[2] 西面[3]		
		(21.00)+(7.00 + 1.00 + 1.00)		
		× 1.00	= ㎡	91.00
		2階バルコニー部		
		(21.00 + 4.00 + 4.00 + 7.50 +		
		7.50)× 1.00	= ㎡	44.00
		3階階段付近		
		(15.00 + 9.50 + 3.50 + 15.00)×		
		1.00	= ㎡	43.00
		ボンベ庫 南面 ボンベ庫東面		
		(4.00 + 1.00 + 0.50)+(5.60 +		
		ボンベ庫北面		
		1.00 + 0.50)+(4.00 + 1.00 +		
		ボンベ庫西面		
		0.50)+(5.60 + 1.00 + 1.00)		
		× 1.00	= ㎡	25.70
		計	= ㎡	396.70

福島地方水道用水供給企業団

数量計算書

4/5

名	称	規格寸法	数量算式	単位	数量
		2階及び3階屋上	1373.92 + 231.26 + 57.39 +		
			125.21 =	m ²	1,787.8
			合計 =	m ²	2,184.5
			設計数量 =	m ²	2,184.0
(4)部分養生	開口部	公共建築数量積算基準P.4より			
	AW1	A=	13.826 × 2.88 × 1 =	m ²	39.82
	AW2	A=	6.02 × 2.48 × 1 =	m ²	14.93
	AW3	A=	6.02 × 1.68 × 3 =	m ²	30.34
	AW4	A=	6.02 × 1.58 × 4 =	m ²	38.05
	AW5	A=	5.42 × 1.68 × 2 =	m ²	18.21
	AW6	A=	4.56 × 1.68 × 1 =	m ²	7.66
	AW7	A=	4.02 × 2.48 × 1 =	m ²	9.97
	AW8	A=	3.99 × 1.68 × 1 =	m ²	6.70
	AW9	A=	3.2 × 0.6 × 1 =	m ²	1.92
	AW10	A=	3.99 × 1.58 × 1 =	m ²	6.30
	AW11	A=	2.96 × 1.68 × 1 =	m ²	4.97
	AW12	A=	2.96 × 1.68 × 1 =	m ²	4.97
	AW14	A=	0.6 × 1.68 × 18 =	m ²	18.14
	AW15	A=	0.6 × 1.68 × 4 =	m ²	4.03
	AW16	A=	0.6 × 1.68 × 12 =	m ²	12.10
	AW17	A=	0.6 × 1.68 × 13 =	m ²	13.10
	AW18	A=	0.6 × 1.58 × 5 =	m ²	4.74
	AW19	A=	0.6 × 0.9 × 1 =	m ²	0.54
	AW20	A=	0.45 × 1.06 × 2 =	m ²	0.95
	AW21	A=	0.35 × 1.68 × 4 =	m ²	2.35
	AW22	A=	0.3 × 1.25 × 2 =	m ²	0.75
	AW23	A=	0.3 × 1.06 × 2 =	m ²	0.64
	AW24	A=	0.75 × 1.2 × 2 =	m ²	1.80
	AW25	A=	0.6 × 0.8 × 12 =	m ²	5.76
	AW26	A=	0.45 × 0.45 × 5 =	m ²	1.01
	AW27	A=	1.57 × 1.57 × 8 =	m ²	19.72
	AW28	A=	9.9 × 3.5 × 1 =	m ²	34.65
	AW29	A=	1.8 × 1.8 × 1 =	m ²	3.24
	AD1	A=	3.14 × 2.88 × 2 =	m ²	18.09
	AD2	A=	1.74 × 2.86 × 1 =	m ²	4.98
	AD3	A=	2.125 × 2.66 × 1 =	m ²	5.65
	AD4	A=	0.8 × 2.1 × 1 =	m ²	1.68
	AD5	A=	0.8 × 2.1 × 1 =	m ²	1.68
	AG1	A=	6.02 × 1.58 × 1 =	m ²	9.51
	AG2	A=	5.3 × 1.68 × 1 =	m ²	8.90
	AG3	A=	2.9 × 1.58 × 1 =	m ²	4.58
	AG4	A=	2.4 × 0.4 × 1 =	m ²	0.96

数量計算書

5/5

[illegible]

数量計算書

1/2

名 称	規 格 寸 法	数 量 算 式				単位	数 量				
3. 防水改修工		N=1式 ※現地調査結果に基づき、協議のうえ施工すること				= 式	1.0				
3-1.屋上防水改修(撤去)											
(1)既設防水保護層劣化部撤去	EL外浮き部	調査数量より									
	t=30mm程度	1,373.92	×	10%	=	m ²	137.39				
		設計数量				=	m ² 137.0				
(2)既設ルーフトレン撤去	縦、横型φ100mm	既存資料より	23.00	設計数量	=	箇所	23.0				
	処分含む エラストイト										
(3)既設屋上目地撤去	20×20程度	既存資料より	1088.81	=	m	1,088.81					
	清掃、現場内集積含む	設計数量				=	m 1,089.0				
3-1.屋上防水改修(左官工)											
(4)素地調整	RB種ケレン・清掃	平場	立上り	小規模構造物 平場	小規模構造物 立上り						
		1,373.92	+	231.26	+	57.39	+	125.21	-		
		既設防水保護層劣化部撤去									
		137.39				=	m ²	1,650.39			
		設計数量				=	m ²	1,650.0			
(5)水洗い清掃	高圧ホース 10~15MPa	平場	立上り	小規模構造物 平場	小規模構造物 立上り						
		1,373.92	+	231.26	+	57.39	+	125.21	=	m ²	1,787.78
		設計数量				=	m ²	1,788.0			
(6)既設防水保護層撤去部補修	t=30mm程度 ポリマーセメントEL外	既設防水保護層劣化部撤去より			137.39	設計数量	=	m ²	137.0		
(7)ドレンまわり勾配調整	30~50cm程度 モルタル金ゴテ	既存資料より	23.00	設計数量	=	箇所	23.0				
	材工共 縦型φ75mm防塵籠付き	既存資料より	23.00	設計数量	=	箇所	23.0				
	材工共 変性シリコン系 20×20	既存資料より	1088.81	設計数量	=	m	1,089.0				
(10)アルミ笠木撤去・再設置	直線部 W=400	既存資料より	177.24	設計数量	=	m	177.0				
(11)アルミ笠木撤去・再設置	L型コーナー W=400	既存資料より	6.00	設計数量	=	箇所	6.0				
(12)アルミ笠木撤去・再設置	曲線部 W=400	既存資料より	13.39	設計数量	=	箇所	13.4				
(13)アルミ笠木撤去・再設置	L型コーナー W=400 鈍角	既存資料より	2.00	設計数量	=	箇所	2.0				
(14)アルミ水切撤去・再設置	曲線部 W=100	既存資料より	136.10	設計数量	=	m	136.0				
(15)アルミ水切撤去・再設置	L型コーナー W=100	既存資料より	104.00	設計数量	=	箇所	104.0				
(16)アルミ水切撤去・再設置	目隠し基礎部 W=100 500×645	既存資料より	13.00	設計数量	=	箇所	13.0				
(17)アルミ水切撤去・再設置	目隠し基礎部 W=100 645×645	既存資料より	2.00	設計数量	=	箇所	2.0				

福島地方水道用水供給企業団

数量計算書

2/2

[illegible]

数量計算書

1/1

名 称	規 格 寸 法	数 量 算 式		単位	数 量
4. シーリング改修工		N=1式	※現地調査結果に基づき、協議のうえ施工すること	= 式	1.0
シーリング設置					
(1)誘発目地シーリング	変性シリコーン系 15×10	既存資料より	1580.80	設計数量 = m	1581.0
	材工共				
(2)誘発目地シーリング	変性シリコーン系 20×15	既存資料より	8.40	設計数量 = m	8.4
	材工共				
(3)誘発目地シーリング	変性シリコーン系 20×10	既存資料より	1580.80	設計数量 = m	1581.0
	材工共				
(4)防水取合 シーリング	シリコーン系 10×7	既存資料より	502.63	設計数量 = m	503.0
	材工共				
(5)はと小屋取合 シーリング	変性シリコーン系 10×7	既存資料より	13.26	設計数量 = m	13.3
	材工共				
(6)止水目地シーリング	変性シリコーン系 20×20程度	既存資料より	39.00	設計数量 = m	39.0
	材工共				
(7)金物取合シーリング	変性シリコーン系 10×7	既存資料より	298.87	設計数量 = m	299.0
	材工共				
(8)金物取合シーリング	変性シリコーン系 15×10程度	既存資料より	86.34	設計数量 = m	86.3
	材工共				
(9)金物取合シーリング	変性シリコーン系 20×10	既存資料より	177.52	設計数量 = m	178.0
	材工共				
(10)金物取合シーリング	変性シリコーン系 25×10	既存資料より	113.76	設計数量 = m	114.0
	材工共				
(11)金物取合シーリング	変性シリコーン系 30×10程度	既存資料より	35.80	設計数量 = m	35.8
	材工共				
(12)金物取合シーリング	変性シリコーン系 10×7	既存資料より	25.50	設計数量 = m	25.5
	材工共				
(13)建具廻りシーリング	変性シリコーン系 10×7	既存資料より	1,119.79	設計数量 = m	1120.0
	材工共				
(14)ガラス止めシーリング	シリコーン系 10×7程度	既存資料より	1,790.67	設計数量 = m	1791.0
	材工共				
			合計	= m	7,375.3
			設計数量	= m	7,375
シーリング撤去		既存資料より			
(13)シーリング撤去		7375.30		= m	7,375.30
			設計数量	= m	7375

数量計算書

1/3

名 称	規格寸法	数量算式	単位	数量
5. 塗装修繕工		N=1式 ※現地調査結果に基づき、協議のうえ施工すること	= 式	1.0
外壁				
(1)クラック補修	Uカット可とう性 エポキシ樹脂充填工法	塗装面積計算書 より 想定		
(1.0mm超過)	10×15mm程度 材工共	191.87 × 10%	= m	19.19
		設計数量	= m	19.2
(2)クラック補修部 パターン付	ローラー幅5cm 材 工共	クラック補修(Uカット)		
		19.20 × 0.05	= m ²	0.96
		設計数量	= m ²	1.0
(3)下地調整	下地調整塗材C-1 塗厚1mm以下 材工共	クラック補修部		
		0.96	= m ²	0.96
		設計数量	= m ²	1.0
(4)クラック補修	ボンドOGS工法相 当	塗装面積計算書 より 想定		
(クラック幅0.3～1.0mm以下)	エポキシ樹脂注入 幅 10mm・厚2mm材工共	191.87 × 10%	= m	19.19
		設計数量	= m	19.2
(5)素地調整	サンダー工法RB種	塗装面積計算書 より		
		191.87	= m ²	191.87
		設計数量	= m ²	192.0
(6)水洗い清掃	高圧洗浄機 10~15MPa	塗装面積計算書 より		
		191.87	= m ²	191.87
		設計数量	= m ²	192.0
(7)上塗り	可とう形改修塗材 RE 厚付け	塗装面積計算書 より		
	ふっ素水系 下1回中1回 上1回 材工共	191.87	= m ²	191.87
		設計数量	= m ²	192.0
2階 ベランダ 柱部				
(1)クラック補修	Uカット可とう性 エポキシ樹脂充填工法	塗装面積計算書 より 想定		
(1.0mm超過)	10×15mm程度 材工共	116.33 × 10%	= m	11.63
		設計数量	= m	11.6
(2)クラック補修部 パターン付	ローラー幅5cm 材 工共	クラック補修(Uカット)		
		11.63 × 0.05	= m ²	0.58
		設計数量	= m ²	0.6
(3)下地調整	下地調整塗材C-1 塗厚1mm以下 材工共	クラック補修部		
		0.58	= m ²	0.58
		設計数量	= m ²	0.6
(4)クラック補修	ボンドOGS工法相 当	塗装面積計算書 より 想定		
(クラック幅0.3～1.0mm以下)	エポキシ樹脂注入 幅 10mm・厚2mm材工共	116.33 × 10%	= m	11.63
		設計数量	= m	11.6

数量計算書

2/3

名 称	規格寸法	数量算式	単位	数量
(5)素地調整	RA種 塗膜除去	塗装面積計算書より		
		116.33 =	m ²	116.33
		設計数量 =	m ²	116.0
(6)水洗い清掃	高圧ホース 10~15MPa	塗装面積計算書より		
		116.33 =	m ²	116.33
		設計数量 =	m ²	116.0
(7)下塗り	コンクリート構造物 (打ち放し)改修塗装用	塗装面積計算書より		
		116.33 =	m ²	116.33
		設計数量 =	m ²	116.0
(8)中塗り(2回)	コンクリート構造物 (打ち放し)改修塗装用	塗装面積計算書より		
		116.33 =	m ²	116.33
		設計数量 =	m ²	116.0
(9)上塗り	コンクリート構造物 (打ち放し)改修塗装用	塗装面積計算書より		
		116.33 =	m ²	116.33
		設計数量 =	m ²	116.0
エントランス庇				
(1)素地調整	ガンダ-工法RB種	塗装面積計算書より		
		58.20 =	m ²	58.20
		設計数量 =	m ²	58.2
(2)水洗い清掃	高圧ホース 10~15MPa	塗装面積計算書より		
		58.20 =	m ²	58.20
		設計数量 =	m ²	58.2
(3)下塗り	変性エポキシ樹脂プライマー 2回塗り 材工共	塗装面積計算書より		
		58.20 =	m ²	58.20
		設計数量 =	m ²	58.2
(4)上塗り(中・上塗り)	耐候性塗料DP かつ素樹脂塗料	塗装面積計算書より		
		58.20 =	m ²	58.20
		設計数量 =	m ²	58.2
鉄鋼面				
(1)素地調整	ガンダ-工法RB種	屋根塗装面積計算書より 鋼製扉(両面)塗装面積計算書より 鉄鋼面塗装面積計算書より		
		533.53 + 76.90 + 124.35 =	m ²	734.78
		設計数量 =	m ²	735.0
(2)水洗い清掃	高圧ホース 10~15MPa	屋根塗装面積計算書より 鋼製扉(両面)塗装面積計算書より 鉄鋼面塗装面積計算書より		
		533.53 + 76.90 + 124.35 =	m ²	734.78
		設計数量 =	m ²	735.0
(3)下塗り	変性エポキシ樹脂プライマー 2回塗り 材工共	屋根塗装面積計算書より 鋼製扉(両面)塗装面積計算書より 鉄鋼面塗装面積計算書より		
		533.53 + 76.90 + 124.35 =	m ²	734.78
		設計数量 =	m ²	735.0

福島地方水道用水供給企業団

3/3

福島地方水道用水供給企業団

1/1

福島地方水道用水供給企業団

数量計算書

1/2

名 称	規 格 寸 法	数 量 算 式			単位	数 量
7. 産業廃棄物処理工		N=1式			= 式	1.0
1.産業廃棄物運搬						
(1)コンクリートガラ		撤去面積	平均厚さ	比重		
既存防水保護コンクリート		137.39	×	0.03	×	2.3
					= t	9.48
取壊し発生材運搬	2t車 人力	9.48	÷	2t/台	=	台
					設計数量 =	台
						5.0
(2)廃プラスチック類						
誘発目地	15×10	1580.80	×	0.015	×	0.01
					= m³	0.24
誘発目地	20×15	8.40	×	0.02	×	0.015
					= m³	0.00
誘発目地	20×10	1580.80	×	0.02	×	0.01
					= m³	0.32
防水押え取合	10×7	502.63	×	0.01	×	0.007
					= m³	0.04
ハト小屋取合	10×7	13.26	×	0.01	×	0.007
					= m³	0.00
止水目地	20×20	39.00	×	0.02	×	0.02
					= m³	0.02
金物取合	10×7	298.87	×	0.01	×	0.007
					= m³	0.02
金物取合	15×10	86.34	×	0.015	×	0.01
					= m³	0.01
金物取合	20×10	177.52	×	0.02	×	0.001
					= m³	0.00
金物取合	25×10	113.76	×	0.025	×	0.001
					= m³	0.00
金物取合	30×10	35.80	×	0.03	×	0.01
					= m³	0.01
金物取合	10×7	25.50	×	0.01	×	0.007
					= m³	0.00
ガラス止めシーリング	10×7	1119.79	×	0.01	×	0.007
					= m³	0.08
ガラス止めシーリング	10×7	1790.67	×	0.01	×	0.007
					= m³	0.13
					= m³	0.87
		撤去数量		比重		
		0.87	×	0.35t/m³	=	t
取壊し発生材運搬	2t車 人力	0.30	÷	2t/台	=	台
					設計数量 =	台
						1.0

2/2

福島地方水道用水供給企業団

数量計算書

1/1

[illegible]

外壁調査等

場所	部位	面積(㎡)	備考
外壁	磁器質タイル	1784.00	建設時資料 工事別集計 P.33
外壁	役物磁器質タイル	741.00	建設時資料 工事別集計 P.33
外壁	壁・磁器質タイル	32.90	建設時資料 ポンベ庫 工事別集計 P.12
外壁	役物磁器質タイル	8.40	建設時資料 ポンベ庫 工事別集計 P.12
	小計	2,566.30	

塗装面積計算書

場所	部位	面積(㎡)	備考
R階	壁	51.24	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.12
作業員 通用口	壁	5.72	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.12
はと小屋	壁	22.08	現地にて算出 面積計算書参照
R階	壁(円筒外壁)	21.35	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.12
R階	壁(曲面屋根)	91.48	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.13
2階	柱部	116.33	現地にて算出 面積計算書参照
	壁 小計	191.87	
	柱部 小計	116.33	
	小計	308.20	
	外壁調査等 + 塗装面積 計	2,874.50	

屋根塗装面積計算書

場所	部位	面積(㎡)	備考
屋上	R状屋根(R階曲面屋根)	453.63	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.2
屋上	軒先フツ素鋼板幕板(R階 曲面屋根)	49.5	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.2 $55.0 \times 0.9 = 49.5\text{㎡}$
屋上	ケラバふっ素鋼板幕板(R階 曲面屋根)	30.4	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.2 $33.8 \times 0.9 = 30.4\text{㎡}$
庇	エントランス庇	58.2	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.3
	屋上 計	533.53	
	庇 計	58.20	

鋼製扉(両面)塗装面積計算書

場所	部位	1箇所当たり面積 (㎡)	箇所数	面積(㎡)	備考
	SD1	11.70	1	11.70	建設時資料 仕上 建具塗装集計表 P.2 1.63*2.76*2.6*1=11.697 両開きフラッシュドア
	SD2	14.04	1	14.04	建設時資料 仕上 建具塗装集計表 P.2 2*2.7*2.6*1=14.04 両開きフラッシュドア
	SD4	12.64	1	12.64	建設時資料 仕上 建具塗装集計表 P.2 1.8*2.7*2.6*1=12.64 両開きフラッシュドア
	SD6	10.92	1	10.92	建設時資料 仕上 建具塗装集計表 P.2 2*2.1*2.6*1=10.92 両開きフラッシュドア
	SD10A	9.83	1	9.83	建設時資料 仕上 建具塗装集計表 P.2 1.8*2.1*2.6*1=9.83 両開きフラッシュドア
	SD12	6.80	1	6.80	建設時資料 仕上 建具塗装集計表 P.2 1.2*2.1*2.7*1=6.80 親子開きフラッシュドア
	SD17	2.44	1	2.44	建設時資料 仕上 建具塗装集計表 P.2 0.6*1.4*2.9*1=2.44 片開きフラッシュドア
	SD19	2.09	2	4.18	建設時資料 仕上 建具塗装集計表 P.2 0.6*1.2*2.9=2.088 片開きフラッシュドア
	SD20	4.35	1	4.35	現地確認 1*1.5*2.9=4.35 片開きフラッシュドア
	小計	74.81		76.90	

鉄鋼面塗装面積計算書

場所	部位	1箇所当たり面積 (㎡)	箇所数	面積(㎡)	備考
空調機械 置場	鉄部	94.04	1	94.04	仕上 部位別集計表 外部集計 P.16
屋上 階段	鉄部	13.92	1	13.92	仕上 部位別集計表 外部集計 P.16
縦樋	鉄部	8.98	1	8.98	仕上 部位別集計表 外部集計 P.14 OP塗28.6×0.1×3.14
縦樋	鉄部	7.41	1	7.41	仕上 部位別集計表 外部集計 P.15 OP塗23.6×0.1×3.14
	小計	124.35		124.35	

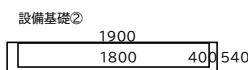
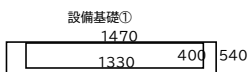
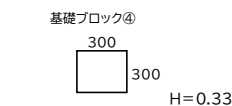
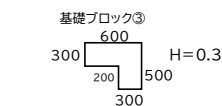
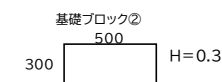
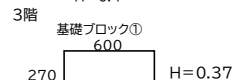
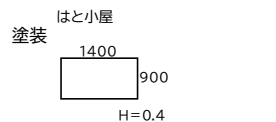
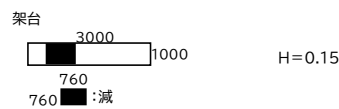
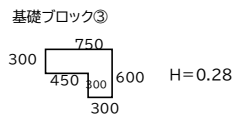
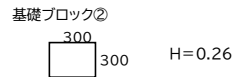
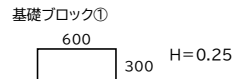
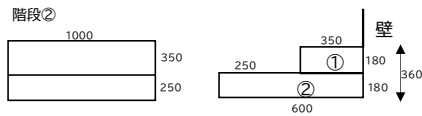
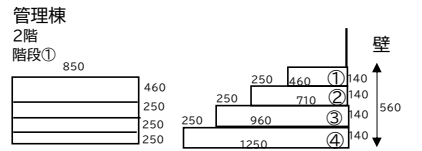
ボンベ庫

場所	部位	1箇所当たり(㎡)	箇所数	単位(㎡)	備考
屋根	曲面屋根 (スレート)	26.38	1	26.38	建設時資料 ボンベ庫 部位別集計表 外部集計 P.1
屋根	局面屋根 (軒先納め)	11.80	1	11.80	建設時資料 ボンベ庫 部位別集計表 外部集計 P.1
屋根	局面屋根 (ケラバ納め)	8.94	1	8.94	建設時資料 ボンベ庫 部位別集計表 外部集計 P.1

防水面積計算書

場所	部位	1箇所当たり面積(m ²)	詳細	面積(m ²)	備考
3階	陸屋根1～5	680.47	平場	680.47	建設時資料 仕上計算書 P.119
3階	陸屋根5～7	65.3	平場	65.30	建設時資料 仕上計算書 P.122
3階	陸屋根7～9	139.4	平場	139.40	建設時資料 仕上計算書 P.124
3階	空調機械設備	204.33	平場	204.33	建設時資料 仕上計算書 P.126
2階	陸屋根7～9	269.83	平場	269.83	建設時資料 仕上計算書 P.133
2～3階	はと小屋	14.59	平場	14.59	建設時資料 外部集計 部位別集計表 P.3
3階	陸屋根1～5	74.74	立上り	74.74	建設時資料 仕上計算書 P.119
3階	陸屋根5～7	14.93	立上り	14.93	建設時資料 仕上計算書 P.122
3階	陸屋根7～9	23.43	立上り	23.43	建設時資料 仕上計算書 P.124
3階	空調機械設備	58.36	立上り	58.36	建設時資料 仕上計算書 P.126
2階	陸屋根7～9	54.73	立上り	54.73	建設時資料 仕上計算書 P.133
2～3階	はと小屋	5.07	立上り	5.07	建設時資料 外部集計 部位別集計表 P.3
2～3階	小規模構造物 平場	57.39	平場	57.39	別紙 構造物 防水面積算出表により算出
2～3階	小規模構造物 立上り	125.21	立上り	125.21	別紙 構造物 防水面積算出表により算出
	計		平場	1373.92	
	計		立上り	231.26	
	計		小規模構造物 平場	57.39	
	計		小規模構造物 立上り	125.21	

別紙 各構造物 算出表



立上り

① $(0.46 \times 0.14) \times 2 + (0.85 \times 0.14) =$	0.2478
② $(0.71 \times 0.14) \times 2 + (0.85 \times 0.14) =$	0.3178
③ $(0.96 \times 0.14) \times 2 + (0.85 \times 0.14) =$	0.3878
④ $(1.25 \times 0.14) \times 2 + (0.85 \times 0.14) =$	0.4690
①+②+③+④ =	1.422 m

平場
 $0.85 \times (0.46 + 0.25 + 0.25 + 0.25) = 1.029 \text{ m}^2$

立上り

① $(0.35 \times 0.18) \times 2 + (1.00 \times 0.18) =$	0.306
② $(0.60 \times 0.18) \times 2 + (1.00 \times 0.18) =$	0.396
①+②	= 0.702 m ²

$$1.00 \times (0.35 + 0.25) = 0.600 \quad \text{m}^2$$

立上り					
$(0.6+0.3) \times 2 \times 0.25$	=	0.450	×	6.0箇所	= 2.700 m
$(0.6+0.3+0.3) \times 0.25$	=	0.300	×	2.0箇所	= 0.600 m
平場				小計	3.300 m
0.6×0.3	=	0.180	×	8.0箇所	= 1.440 m

立上り (0.3×4)×0.26	=	0.312	×	8.0箇所	=	2.496	m ³
平場 0.3×0.3	=	0.090	×	8.0箇所	=	0.720	m ³

立上り	$(0.3+0.75+0.6+0.3+0.3+0.45) \times 0.28$	=	0.756	m ²
平場	$(0.3 \times 0.45) + (0.6 \times 0.3)$	=	0.315	m ²

立上り		
$(3+1) \times 2 \times 0.15$	=	1.200 m ²
平場		
$3 \times 1 - (0.76 \times 0.76)$	=	2.422 m ²

塗装
 $(1.4 \times 0.9) + (0.9 \times 0.4 \times 2) = 1.980 \text{ m}^2$ ※1か所壁面に接触

立上り (0.6+0.27)×2×0.37-(0.6×0.37)	=	0.422 m	※マイナス分は壁接触のため
平場 0.27×0.6	=	0.162 m	

$$\begin{aligned} & \text{立上り} \\ & (0.3+0.5) \times 2 \times 0.3 - (0.3 \times 0.3) = 0.390 \times 2.0 \text{箇所} = 0.780 \text{ m}^2 \\ & \text{平場} \\ & 0.3 \times 0.5 = 0.150 \times 2.0 \text{箇所} = 0.300 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

立上り	$(0.3+0.6+0.5+0.3+0.2) \times 0.3$	=	0.570	m ³
平場	$(0.3 \times 0.2) + (0.3 \times 0.5)$	=	0.210	m ³

立上り						
(0.3×4)×0.33	=	0.396	×	2.0箇所	=	0.792 m
0.3×3×0.33	=	0.297	×	1.0箇所	=	0.297 m
平場				小計		1.089 m
0.3×0.3	=	0.090	×	3.0箇所	=	0.270 m

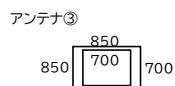
※1断面壁接触

下部H=0.41			
上部H=0.1			
下部	$(0.54+1.47) \times 2 \times 0.41$	=	1.648 m ³
上部	$(0.4+1.33) \times 2 \times 0.1$	=	0.346 m ³
		小計	1.994 m ³
	平場		
下部	防水箇所なし(構造物があるため)		
上部	1.33×0.40	=	0.532 m ³
		小計	0.532 m ³
シーリング(25×10)			
上部のみ	$(0.4+1.33) \times 2$	=	3.460 m

下部H=0.43			
上部H=0.1			
下部	$(0.54 + 1.9) \times 2 \times 0.43$	=	2.098 m
上部	$(0.4 + 1.8) \times 2 \times 0.1$	=	0.440 m
		小計	2.538 m
平場			
下部	防水箇所なし(構造物があるため)		
上部	1.8×0.40	=	0.720 m
		小計	0.720 m

$$\text{シーリング}(25 \times 10) \text{ 上部のみ } (0.4 + 1.8) \times 2 = 4.400 \text{ m}$$

設備基礎③		立上り	下部H=0.43						
			上部H=0.1						
下部		立上り	下部H=0.45						
			上部H=0.1						
上部		立上り	下部H=0.48						
			上部H=0.1						
設備基礎⑥		立上り	下部H=0.45						
			上部H=0.1						
設備基礎⑦		立上り	下部H=0.43						
			上部H=0.12						
アンテナ①		立上り	下部H=0.39						
			上部H=0.12						
アンテナ②		立上り	下部H=0.39						
			上部H=0.12						



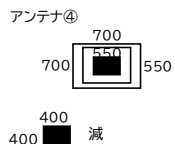
立トリ

$$\text{シーリング}(30 \times 10) \text{ 上部のみ } 1.05 \times 4 = 4.200 \text{ m} \times 3 \text{箇所} = 12.600 \text{ m}$$

下部H=0.39					
上部H=0.12					
下部	0.85×4×0.39	=	1.326	m	
上部	0.7×4×0.12	=	0.336	m	
		小計	1.662	m	
			×	2箇所	= 3.324 m

平場

下部	防水箇所なし(構造物があるため)		
上部	防水箇所なし(構造物があるため)		
		小計	0.000 m ²

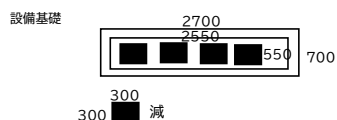


立上り

$$\text{シーリング}(30 \times 10) \text{ 上部のみ } 0.7 \times 4 = 2.800 \text{ m} \times 2 \text{箇所} = 5.600 \text{ m}$$

下部H=0.39					
上部H=0.12	立上り				
下部	0.7×4×0.39	=	1.092	m	
上部	0.55×4×0.12	=	0.264	m	
	小計		1.356	m	
			×	1箇所	= 1.356 m

下部	平場						
上部	防水箇所なし(構造物があるため)						
	(0.55*0.55)-(0.4*0.4)	=	0.143	m ²			
		小計	0.143	m ²	×	1箇所	= 0.143 m ²

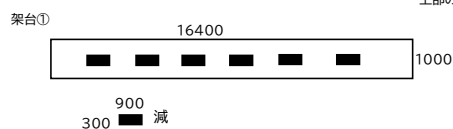


立上り

$$\text{シーリング}(30 \times 10) \text{ 上部のみ } 0.55 \times 4 = 2.200 \text{ m} \times 1 \text{箇所} = 2.200 \text{ m}$$

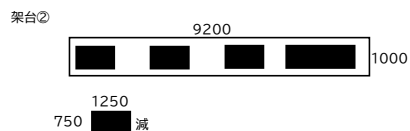
下部H=0.40			
上部H=0.12	立上り		
下部	$(2.7+0.7) \times 2 \times 0.4$	=	2.720 m
上部	$(2.55+0.55) \times 2 \times 0.12$	=	0.744 m
	小計		3.464 m

下部	平場 防水箇所なし(構造物があるため)		
上部	2.55×0.55-(0.3×0.3×4)	=	1.043 m ²
		小計	1.043 m ²



シーリング(30×10)					
上部のみ (2.55+0.55)*2	=	6.200	m	×	1箇所 = 6.200 m

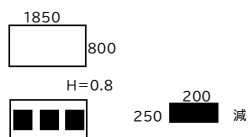
立上り		
H=0.15		
$(16.4+1.0) \times 2 \times 0.15$	=	5.220 m ²
平場		
$(16.4 \times 1.0) - \{(0.9 \times 0.3) \times 6\}$	=	14.780 m ²



立上り		
H=0.15		
$(9.2+1.0) \times 2 \times 0.15$	=	3.060 m
平場		
$(9.2 \times 1.0) - \{(1.25 \times 0.75) \times 4\}$	=	5.450 m

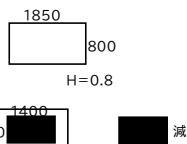
はと小屋①

涂装


$$\text{涂装} \quad \{(1.85 \times 2) + (0.8 \times 2)\} - (0.2 \times 0.25 \times 3) = 5.150 \text{ m}^2$$

はと小屋②

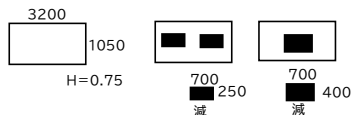
涂装



涂装
 $\{(1.85 \times 2) + (0.8 \times 2)\} - (1.4 \times 0.5) = 4.600 \times 2 \text{箇所} = 9.200 \text{ m}^2$

はと小屋③

涂装


$$\text{涂装} \quad \{(3.2 \times 2) + (1.05 \times 2)\} \times 0.75 - \{(0.7 \times 0.25 \times 2) + (0.7 \times 0.4)\} = 5.745 \text{ m}^2$$

構造物 防水面積 算出表

	箇所	立上り(m)	平場(m)	シーリング(25×10)単位:m	シーリング(30×10)単位:m	シーリング(10×7)単位:m	塗装(m)
2階	階段①	1.422	1.029				
	階段②	0.702	0.600				
	基礎ブロック①	3.300	1.440				
	基礎ブロック②	2.496	0.720				
	基礎ブロック③	0.756	0.315				
3階	架台	1.200	2.422				
	はと小屋	0.000	0.000				1.980
	基礎ブロック①	0.422	0.162				
	基礎ブロック②	0.780	0.300				
	基礎ブロック③	0.570	0.210				
	基礎ブロック④	1.089	0.270				
	設備基礎①	1.994	0.532	3.460			
	設備基礎②	2.538	0.720	4.400			
	設備基礎③	3.260	0.960	5.600			
	設備基礎④	4.511	2.570	8.300			
	設備基礎⑤	54.072	14.040	84.600			
	設備基礎⑥	4.592	1.160	7.400			
	設備基礎⑦	8.550	3.510				
	設備基礎⑧	3.825	1.125			25.500	
	アンテナ①	5.576	1.665		9.200		
	アンテナ②	7.128	2.229		12.600		
	アンテナ③	3.324	0.000		5.600		
	アンテナ④	1.356	0.143		2.200		
	設備基礎	3.464	1.043		6.200		
	架台①	5.220	14.780				
	架台②	3.060	5.450				
	はと小屋①	0.000	0.000				5.150
	はと小屋②	0.000	0.000				9.200
	はと小屋③	0.000	0.000				5.745
	はと小屋④	0.000	0.000				
	小計	125.208	57.394	113.760	35.800	25.500	22.075
	合計		182.60m		175.06m		22.08m

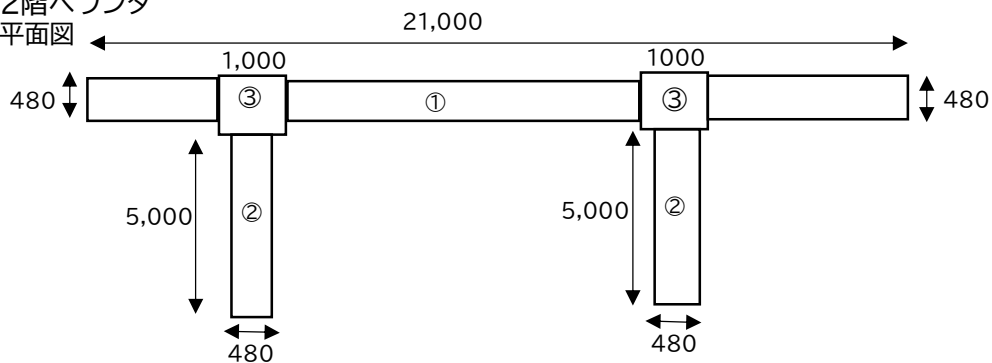
※工法:X2工法

工法:変性シリコーン

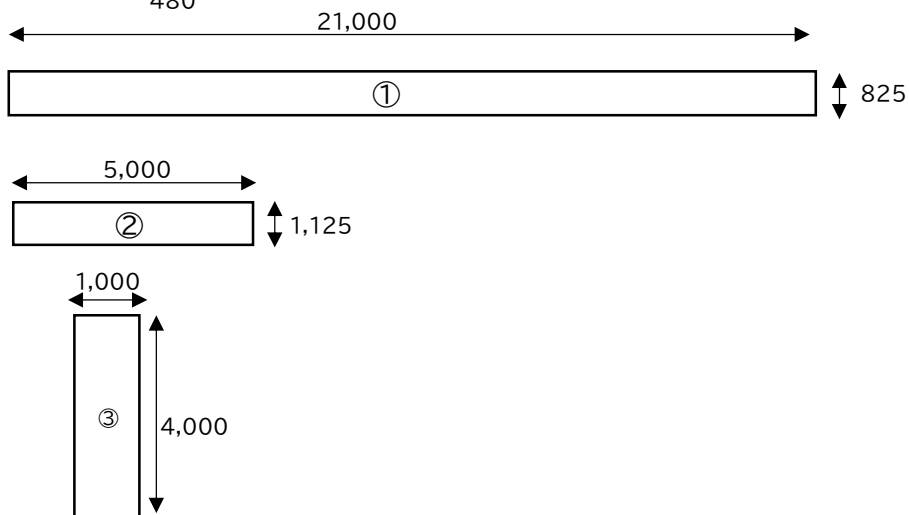
塗装修繕工 面積計算書

2階バルコニー

平面図



断面図



平面	① (19.0×0.48×2)	② {(5.0×0.48)×2×2}	③ (1.0×1.0×2)	=	29.84
				小計	29.84 m ²
立上り	① (21×0.825×2)	② (5×1.125×2×2)		=	57.15 m ²
立上り	③ (1×4×4)	① - {(0.48×0.825×2)}	② (0.48×1.125)	=	14.67 m ²
				×2箇所	29.34 m ²
				小計	86.49 m ²
	平面+立上り			計	116.33 m ²

付帯物数量計算書

場所	部位	箇所	備考
3階 陸屋根1～5	アルミ笠木 直線部 W=400	80.49m	建設時資料 外部集計 P.5
3階 陸屋根7～9	アルミ笠木 直線部 W=400	32.80m	建設時資料 外部集計 P.5
3階 空調機械置場	アルミ笠木 直線部 W=400	42.95m	建設時資料 外部集計 P.5
2階 陸屋根7～9	アルミ笠木 直線部 W=400	21.00m	建設時資料 外部集計 P.5
3階 陸屋根1～5	アルミ笠木 W=400 L形コーナー	4箇所	建設時資料 外部集計 P.5
3階 陸屋根7～9	アルミ笠木 W=400 L形コーナー	2箇所	建設時資料 外部集計 P.5
3階 陸屋根1～5	アルミ笠木 曲線部 W=400	13.39m	建設時資料 外部集計 P.6
3階 陸屋根1～5	アルミ笠木 円形 コーナー 鈍角 W=400	2箇所	建設時資料 外部集計 P.6
3階 陸屋根1～5	アルミ既成水切 W=100 曲線部	37.20m	建設時資料 外部集計 P.7
3階 陸屋根5～7	アルミ既成水切 W=100 曲線部	24.18m	建設時資料 外部集計 P.7
3階 陸屋根7～9	アルミ既成水切 W=100 曲線部	13.29m	建設時資料 外部集計 P.7
3階 空調機械置場	アルミ既成水切 W=100 曲線部	23.23m	建設時資料 外部集計 P.7
2階 陸屋根7～9	アルミ既成水切 W=100 曲線部	38.20m	建設時資料 外部集計 P.7
3階 陸屋根1～5	アルミ既成水切 L形コーナー W=100 500×2	18箇所	建設時資料 外部集計 P.7
3階 陸屋根5～7	アルミ既成水切 L形コーナー W=100 500×2	6箇所	建設時資料 外部集計 P.7
3階 空調機械置場	アルミ既成水切 L形コーナー W=100 500×2	50箇所	建設時資料 外部集計 P.7
2階 陸屋根7～9	アルミ既成水切 L形コーナー W=100 500×2	30箇所	建設時資料 外部集計 P.7
3階 空調機械置場	アルミ水切 コーナー目隠し 基礎 500×645	13箇所	建設時資料 外部集計 P.7
3階 空調機械置場	水切 コーナー 目隠し基 礎 645×645	2箇所	建設時資料 外部集計 P.8
3階 陸屋根1～5	アルミ加工水切り W=100 円形部	12.27m	建設時資料 外部集計 P.8
3階 陸屋根1～5	アルミ加工水切り W=100 コーナー 鋭角	2箇所	建設時資料 外部集計 P.8
東側外壁	EXP W=160mm (エクスパンションジョイント)	5.80m	建設時資料 外部集計 P.15
西側外壁	EXP W=160mm (エクスパンションジョイント)	5.80m	建設時資料 外部集計 P.15
2階 陸屋根7～9	EXP W=700mm (エクスパンションジョイント)	5.05m	建設時資料 外部集計 P.16
2階 陸屋根7～9	EXP W=425mm (エクスパンションジョイント)	25.75m	建設時資料 外部集計 P.16
3階 陸屋根1～5	ルーフトレイフ 100φ 縦型	6箇所	建設時資料 外部集計 P.14
3階 陸屋根5～7	ルーフトレイフ 100φ 縦型	6箇所	建設時資料 外部集計 P.14
3階 陸屋根7～9	ルーフトレイフ 100φ 縦型	4箇所	建設時資料 外部集計 P.14
3階 空調機械置場	ルーフトレイフ 100φ 縦型	3箇所	建設時資料 外部集計 P.14
2階 陸屋根7～9	ルーフトレイフ 100φ 縦型	4箇所	建設時資料 外部集計 P.14
	小計	177.24m	アルミ笠木 直線部 W=400
	小計	6箇所	アルミ笠木 W=400 L型コーナー
	小計	13.39m	アルミ笠木 曲線部 W=400
	小計	2箇所	アルミ笠木 円形 L型コーナー 鈍角 W=400
	小計	136.10m	アルミ水切 曲線部 W=100
	小計	104箇所	アルミ水切 コーナー 500×2
	小計	13箇所	アルミ水切 コーナー目隠し基礎 500×645

	小計	2箇所	水切 コーナー 目隠し基礎 645×645
	小計	12.27m	アルミ加工水切り W=100 円形部
	小計	2箇所	アルミ加工水切り W=100 コーナー 鋭角
	小計	11.60m	EXP W=160mm
	小計	5.05m	EXP W=700mm
	小計	25.75m	EXP W=425mm
	小計	23箇所	ルーフトレイン φ100 縦型

シーリング数量計算書

場所	部位	種類	m	備考
3階 陸屋根 1～5	屋上目地	伸縮目地 20×20	522.29	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.1
3階 陸屋根 5～7	屋上目地	伸縮目地 20×20	57.66	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.1
3階 陸屋根 7～9	屋上目地	伸縮目地 20×20	109.06	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.1
3階 空調機械置場	屋上目地	伸縮目地 20×20	176.00	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.1
2階 陸屋根 7～9	屋上目地	伸縮目地 20×20	223.80	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.1
2階 陸屋根 5～7	誘発目地シーリング	変性シリコーン系 15×10	10.71	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.12
東側外壁	誘発目地シーリング	変性シリコーン系 15×10	286.28	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.12
西側外壁	誘発目地シーリング	変性シリコーン系 15×10	231.77	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.12
南側外壁	誘発目地シーリング	変性シリコーン系 15×10	306.94	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.12
北側外壁	誘発目地シーリング	変性シリコーン系 15×10	213.58	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.12
2階 陸屋根 5～7	誘発目地シーリング	変性シリコーン系 15×10	39.50	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.12
東側外壁	誘発目地シーリング	変性シリコーン系 15×10	162.40	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.12
西側外壁	誘発目地シーリング	変性シリコーン系 15×10	148.57	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.12
南側外壁	誘発目地シーリング	変性シリコーン系 15×10	122.49	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.12
北側外壁	誘発目地シーリング	変性シリコーン系 15×10	58.56	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.12
南側外壁	誘発目地シーリング	変性シリコーン系 20×15	4.20	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.13
北側外壁	誘発目地シーリング	変性シリコーン系 20×15	4.20	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.13
2階 陸屋根 5～7	誘発目地シーリング	変性シリコーン系 20×10	10.71	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.12
東側外壁	誘発目地シーリング	変性シリコーン系 20×10	286.28	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.12
西側外壁	誘発目地シーリング	変性シリコーン系 20×10	231.77	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.12
南側外壁	誘発目地シーリング	変性シリコーン系 20×10	306.94	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.12
北側外壁	誘発目地シーリング	変性シリコーン系 20×10	213.58	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.12
2階 陸屋根 5～7	誘発目地シーリング	変性シリコーン系 20×10	39.50	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.12
東側外壁	誘発目地シーリング	変性シリコーン系 20×10	162.40	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.12
西側外壁	誘発目地シーリング	変性シリコーン系 20×10	148.57	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.12
南側外壁	誘発目地シーリング	変性シリコーン系 20×10	122.49	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.12
北側外壁	誘発目地シーリング	変性シリコーン系 20×10	58.56	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.12
3階 陸屋根 1～5	防水押取合シーリング	シリコーン系 10×7	166.08	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.5
3階 陸屋根 5～7	防水押取合シーリング	シリコーン系 10×7	33.18	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.5
3階 陸屋根 7～9	防水押取合シーリング	シリコーン系 10×7	52.07	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.5
3階 空調機械置場	防水押取合シーリング	シリコーン系 10×7	129.68	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.5
2階 陸屋根 7～9	防水押取合シーリング	シリコーン系 10×7	121.62	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.5
はと小屋	はと小屋取合シーリング	シリコーン系 10×7	13.26	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.3
EXP.J	止水目地シーリング	変性シリコーン系 20×20	19.50	建設時資料、科目別集計表P.6 内部集計 P.93
EXP.J	止水目地シーリング	変性シリコーン系 20×20	19.50	建設時資料、科目別集計表P.6 内部集計 P.93
3階 陸屋根 1～5	金物取合シーリング	シリコーン系 10×7	37.20	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.7
3階 陸屋根 5～7	金物取合シーリング	シリコーン系 10×7	24.18	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.7

3階 陸屋根 7～9	金物取合シーリング	シリコン系 10×7	13.29	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.7
3階 空調機械置場	金物取合シーリング	シリコン系 10×7	23.23	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.7
2階 陸屋根 7～9	金物取合シーリング	シリコン系 10×7	38.20	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.7
3階 陸屋根 1～5	金物取合シーリング	シリコン系 10×7	18.00	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.7 18箇所×1=18.0m
3階 陸屋根 5～7	金物取合シーリング	シリコン系 10×7	6.00	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.7 科目別集計P.5 6箇所×1=6.0m
3階 空調機械置場	金物取合シーリング	シリコン系 10×7	50.00	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.7 科目別集計P.5 50箇所×1m=50.0m
2階 陸屋根 7～9	金物取合シーリング	シリコン系 10×7	30.00	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.7 科目別集計P.5 30箇所×1m=30.0m
3階 空調機械置場	金物取合シーリング	シリコン系 10×7	17.29	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.7 科目別集計P.5 13箇所×1.33m=17.29m
3階 空調機械置場	金物取合シーリング	シリコン系 10×7	1.46	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.8 科目別集計P.5 2箇所×0.73m=1.46m
3階 陸屋根 1～5	金物取合シーリング	シリコン系 10×7	12.27	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.8
3階 陸屋根 1～5	金物取合シーリング	シリコン系 10×7	2.00	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.8 2箇所×1=2.0m
2階 陸屋根 7～9EXP.J	金物取合シーリング	シリコン系 10×7	25.75	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.16
エントランス 庇	金物取合シーリング	シリコン系 15×10	5.10	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.4
エントランス 庇	金物取合シーリング	シリコン系 15×10	81.24	建設時資料、部位別集計表 外部集計P.13
R状屋根	金物取合シーリング	変性シリコン系 20×10	177.52	建設時資料、科目別集計表 P.5 (55×2)+(33.76×2)=177.52m
AW1	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	33.42	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.1
AW2	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	17.00	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.1
AW3	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	46.20	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.1
AW4	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	60.80	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.1
AW5	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	28.40	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.1
AW6	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	12.48	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.1
AW7	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	13.00	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.1
AW8	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	11.34	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.1
AW9	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	7.60	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.1
AW10	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	11.14	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.1
AW11	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	9.28	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.1
AW12	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	9.28	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.1
AW14	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	82.08	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.2
AW15	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	18.24	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.2
AW16	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	54.72	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.2
AW17	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	59.28	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.2
AW18	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	21.80	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.2
AW19	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	3.00	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.2
AW20	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	6.04	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.2
AW21	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	16.24	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.2
AW22	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	6.20	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.2
AW23	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	5.44	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.2
AW24	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	7.80	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.2
AW25	建具廻りシーリング	シリコン系 10×7	33.60	建設時資料、建具廻りシーリング 集計表 外部建具P.3

[illegible]

[illegible]

AW19	ガラス止めシーリング	シリコーン系 10×7	3.00	建設時資料、ガラス建具”集計表 P.5
AW20	ガラス止めシーリング	シリコーン系 10×7	6.04	建設時資料、ガラス建具”集計表 P.5
AW21	ガラス止めシーリング	シリコーン系 10×7	21.84	建設時資料、ガラス建具”集計表 P.5
AW22	ガラス止めシーリング	シリコーン系 10×7	7.40	建設時資料、ガラス建具”集計表 P.5
AW23	ガラス止めシーリング	シリコーン系 10×7	6.64	建設時資料、ガラス建具”集計表 P.5
AW24	ガラス止めシーリング	シリコーン系 10×7	7.80	建設時資料、ガラス建具”集計表 P.5
AW25	ガラス止めシーリング	シリコーン系 10×7	33.60	建設時資料、ガラス建具”集計表 P.5
AW26	ガラス止めシーリング	シリコーン系 10×7	9.00	建設時資料、ガラス建具”集計表 P.5
AW27	ガラス止めシーリング	シリコーン系 10×7	137.20	建設時資料、ガラス建具”集計表 P.5
AW28	ガラス止めシーリング	シリコーン系 10×7	99.96	建設時資料、ガラス建具”集計表 P.5
AW29	ガラス止めシーリング	シリコーン系 10×7	5.62	建設時資料、ガラス建具”集計表 P.5
AD1	ガラス止めシーリング	シリコーン系 10×7	96.32	建設時資料、ガラス建具”集計表 P.5
AD2	ガラス止めシーリング	シリコーン系 10×7	20.20	建設時資料、ガラス建具”集計表 P.5
AD3	ガラス止めシーリング	シリコーン系 10×7	19.14	建設時資料、ガラス建具”集計表 P.5
AD5	ガラス止めシーリング	シリコーン系 10×7	7.40	建設時資料、ガラス建具”集計表 P.5
SSD1	ガラス止めシーリング	シリコーン系 10×7	133.14	建設時資料、ガラス建具”集計表 P.6
SSD2	ガラス止めシーリング	シリコーン系 10×7	59.62	建設時資料、ガラス建具”集計表 P.6
小規模構造物	金物取合シーリング	シリコーン系 25×10	113.76	各構造物 防水面積算出表より
小規模構造物	金物取合シーリング	シリコーン系 30×10	35.80	各構造物 防水面積算出表より
小規模構造物	金物取合シーリング	シリコーン系 10×7	25.50	各構造物 防水面積算出表より
	屋上目地 伸縮目地 20×20	計	1088.81	
	誘発目地シーリング 15×10	計	1580.8	
	誘発目地シーリング 20×15	計	8.4	
	誘発目地シーリング 20×10	計	1580.8	
	防水取合シーリング 10×7	計	502.6	
	はと小屋取合シーリング 10×7	計	13.3	
	止水目地シーリング 20×20	計	39.0	
	金物取合シーリング 10×7	計	298.9	
	金物取合シーリング 15×10	計	86.3	
	金物取合シーリング 20×10	計	177.5	
	金物取合シーリング 25×10	計	113.8	
	金物取合シーリング 30×10	計	35.8	
	金物取合シーリング 10×7	計	25.5	
	建具廻りシーリング 10×7	計	1119.8	建具廻りシーリング+建具廻り(水切)シーリング
	ガラス止めシーリング 10×7	計	1790.7	
		シーリング総合計	7,373.2	

管理棟本館 塗裝修繕工事 工期算出

工種	単位	施工日数	備 考
準備工	日	66	施工計画, 材料手配期間含む
足場設置・撤去	日	108	
防水改修工、塗装工	日	83	
後片付け	日	13	
夏季休暇、冬期休暇、除雪作業	日	30	夏季休暇 7日+冬季休暇 7日 +積雪寒冷期 16日(12~3月 4×4)=16日 建築関係工事積算基準P.6
計		300	

工 期 300 日